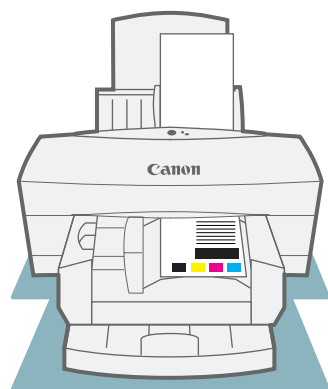


BUBBLE JET PRINTER
BJ F8500

プリンタのセットアップから印刷できるようにするまで

スタートガイド



説明書は全部で6種類

目的や、知りたいこと、プリンタについての知識に応じて使いわけてください

内容物をご確認ください

開梱時の注意事項や輸送時の注意事項が書かれています

箱の中からプリンタを取り出したら、まず、このスタートガイドをご覧ください
インクや用紙をセットし、ドライバをインストールして、印刷できるようになるまでを、順を追って説明しています

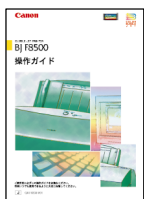
スタートガイド
プリンタのセットアップから印刷できるようにするまで

次の説明書は、すでにスタートガイドに従って準備が終わっていることを前提に書かれています

各種用紙への印刷や日常の取り扱いについて知りたい

操作ガイド

- ・BJ F8500の用途とカラー印刷
- ・用紙にあったプリンタの使い方
- ・日常のお手入れ
- ・下段カセット（オプション）の取り付け方 など



印刷するときのプリンタドライバの設定について知りたい

<Windowsの場合>

Windows プリントドライバガイド

- ・オートバレットと各種設定
- ・プリンタのプロパティの説明
- ・印刷テクニックと便利な機能
- ・Windows 3.1での使用 など



<Macintoshの場合>

Macintosh プリントドライバガイド

- ・プリントダイアログと各種設定
- ・用紙設定ダイアログの説明
- ・印刷テクニックと便利な機能 など



困ったときの解決法について知りたい

トラブルクリニック

- ・用紙のトラブル
- ・思ったとおり印刷できない
- ・プリンタが動かない/途中で止まる
- ・お問い合わせの前に など



プリンタのセットアップから印刷できるようにするまでのながれ

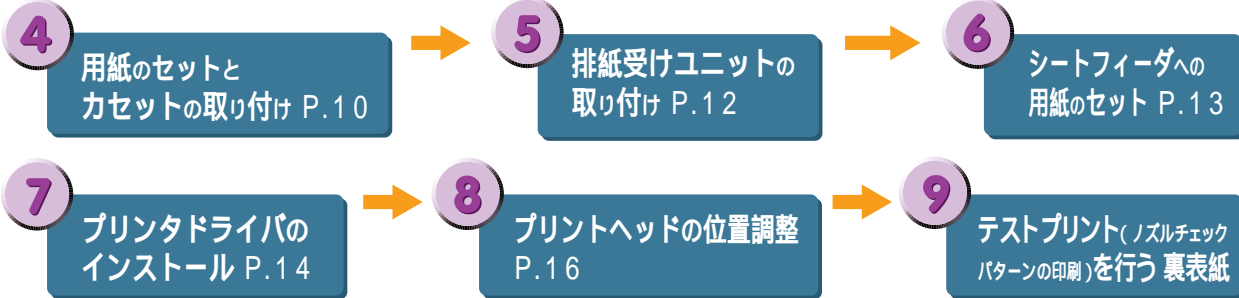
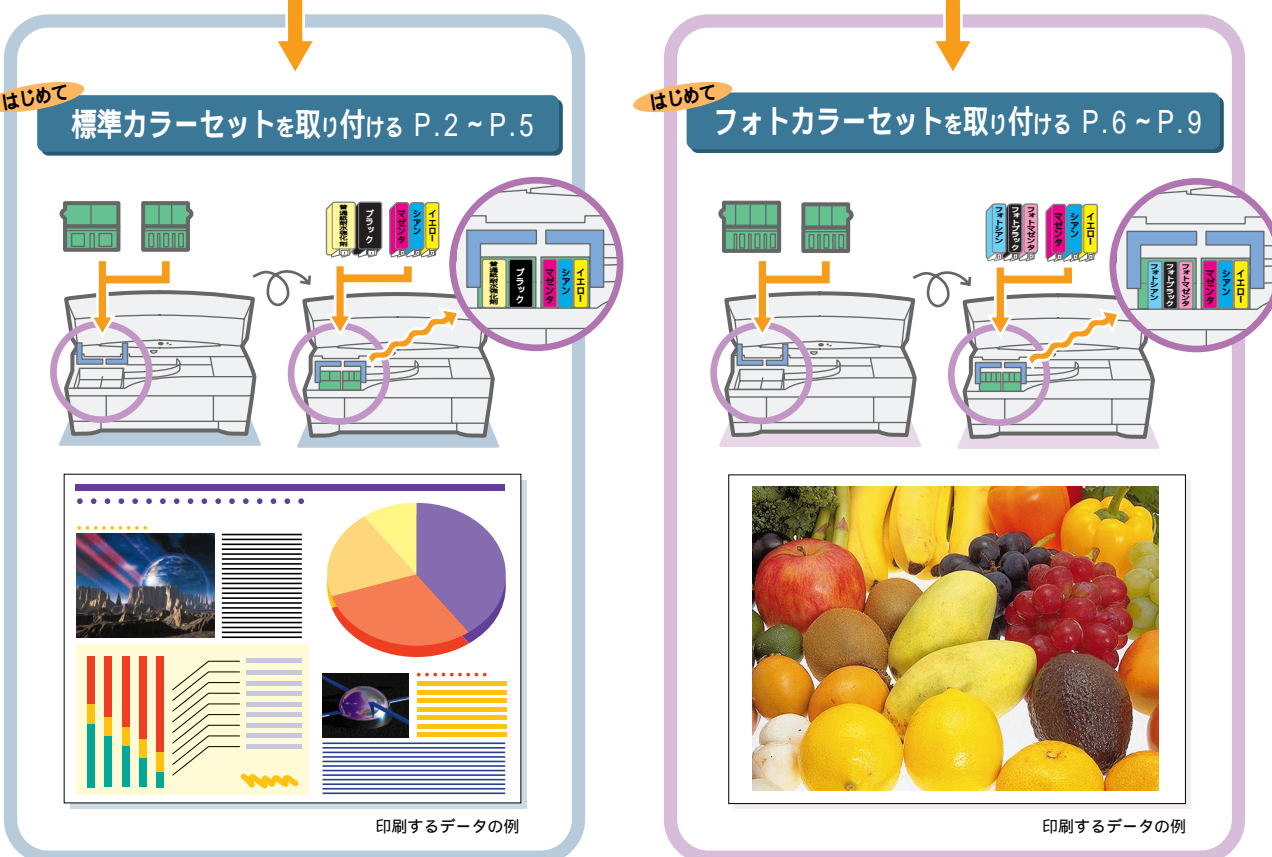


ビジネス文書をカラー印刷したい場合

会議資料、報告書等、グラフ、図、イラストの入ったビジネス用書類をカラー印刷したい場合は、標準カラーセットを用い、主に普通紙に印刷します

写真・デザインを高品位カラー印刷したい場合

写真・グラデーションの入ったグラフィックデザインなど、高品位な写真調カラー印刷をしたい場合には、フォトカラーセットを用い、用途にあった専用紙に印刷します



お使いになる前に 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください
思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。詳しくは操作ガイドP.5を参照してください

マークの意味

お買い 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

メモ 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

Windows Windowsで使える機能が説明されています。

Macintosh Macintoshで使える機能が説明されています。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

警告

設置場所について

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

異常が起きたら

万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの修理サービスご相談窓口までご連絡ください。

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

電源について

濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

ふたまたソケット等を使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。

電源電圧： AC100V
電源周波数： 50/60Hz

注意

設置場所について

不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

印刷後、BJカートリッジの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万が一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。

強い磁気の発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となる場合があります。

プリンタを持ち運ぶ時は

プリンタを持ち運ぶときは、必ず左右から二人でそれぞれお互いに片手で、プリンタ両サイド下にあるくぼみの取っ手を持ち、もう一方の手でプリンタを支えながら持ってください。ひとりで持つと不安定なため、落とすけがの原因になる場合があります。

電源について

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次の通りです。この条件にあった電源でお使いください。

電源電圧： AC100V
電源周波数： 50/60Hz

その他

プリンタの近くでは可燃性のスプレー等は使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

設置場所について

完成図

設置場所としては、次の設置スペースが必要です。特に手差し給紙やバナー紙などをお使いいただく時は、背面に作業スペースや用紙を置くスペースが必要となります。

正面図 604mm

側面図 901mm, 680mm, 584mm, 350mm, 498mm

注意 磁気による誤動作を避けるため、コンピュータ、ハードディスク、フロッピーディスクドライブから3センチ以上離して設置してください。

プリンタをコンピュータに接続する

電源コードを接続する

同梱の電源コードを用意します

- 電源コードをプリンタの電源コード接続部に接続します
- 電源コードをコンセントに接続します

電源コード接続部
電源コード
AC100V

次はBJカートリッジの取り付けを行います
はじめて標準カラーセットを取り付ける P.2へ
はじめてフォトカラーセットを取り付ける P.6へ進む

Macintosh

シリアルインタフェースケーブル (Macintosh用)を用意します

- プリンタのシリアルインタフェース接続部にケーブルを差し込みます
- コンピュータの接続部にケーブルを差し込み、2ヶ所のネジで固定します

シリアルインタフェース接続部

Windows

パラレルインタフェースケーブルを用意します

- プリンタのパラレルインタフェース接続部にケーブルを差し込み、上下の固定金具で固定します
- コンピュータの接続部にケーブルを差し込み、2ヶ所のネジで固定します

パラレルインタフェース接続部

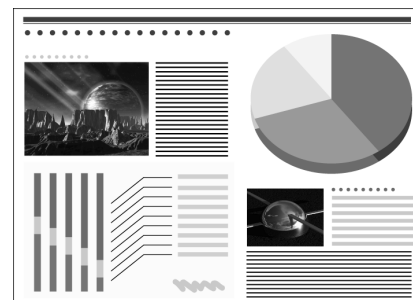
コネクタの形状や取り付けかたは、それぞれお使いの機種によって異なりますので、詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧ください

カラーとブラックBJカートリッジを取り付ける

標準カラーセットの印刷は、普通紙ですぐれた印刷品質と耐水印刷を実現し、ビジネスプレゼンテーションなどでの大量な書類の印刷に最適です。詳しくは操作ガイド「BJ F8500の用途とカラー印刷」P.10を参照してください。

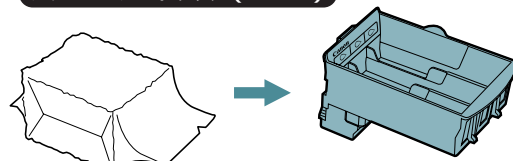
カラーBJカートリッジ (BC-81) とブラックBJカートリッジ (BC-80) を用意しましょう

<標準カラーセットで印刷する例>

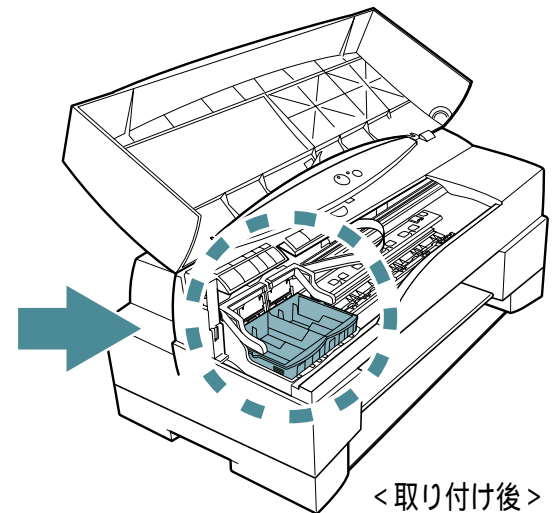
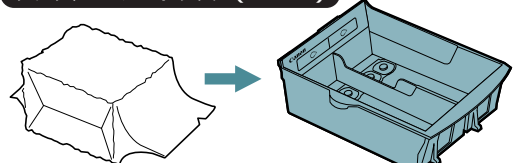


<用意するもの>

カラーBJカートリッジ (BC-81)



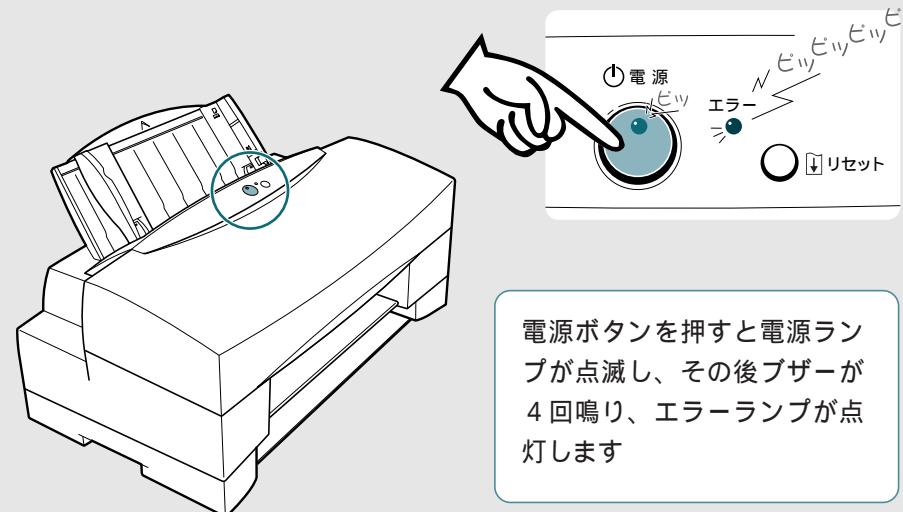
ブラックBJカートリッジ (BC-80)



<取り付け後>

ステップ 1 電源を入れる

電源ボタンを押して電源を入れます

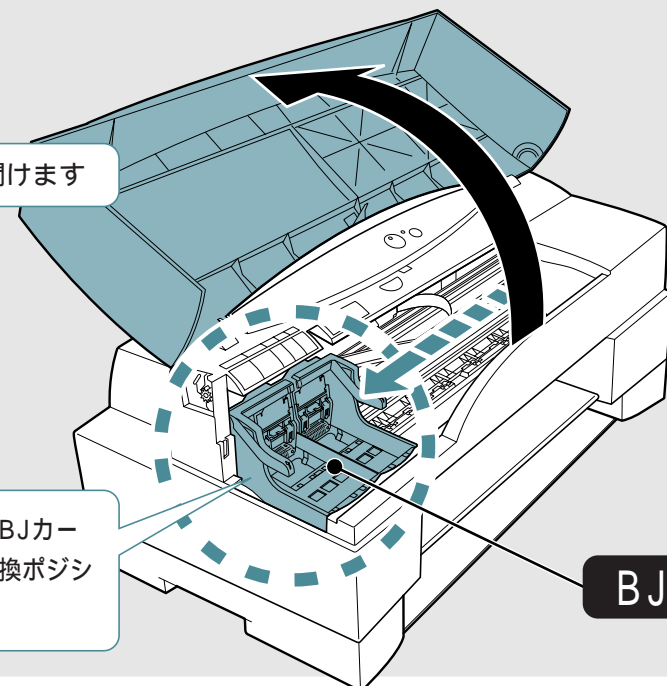


電源ボタンを押すと電源ランプが点滅し、その後ブザーが4回鳴り、エラーランプが点灯します

ステップ 2 フロントカバーを開ける

中央部の取っ手を持って開けます

フロントカバーを開けると、BJカートリッジホルダが自動的に交換ポジションに移動します



ステップ 3 左右の青色のレバーを上げる

BJカートリッジ固定レバー (右)

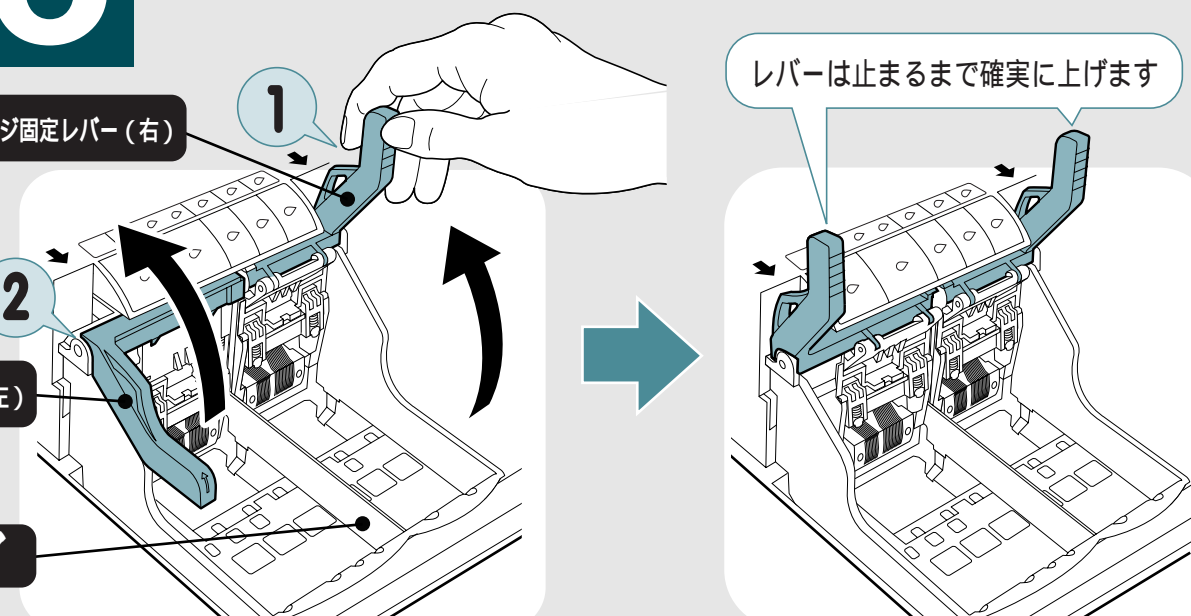
1

BJカートリッジ固定レバー (左)

2

BJカートリッジホルダ

レバーは止まるまで確実に上げます



ステップ 4 カラーBJカートリッジの保護キャップを取り外す

1 カラーBJカートリッジを袋から取り出します

カラーBJカートリッジ

必ず側面を持ってください

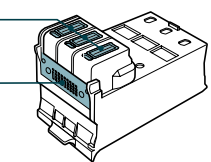
2 オレンジ色の保護キャップを取り外します

親指を手前に引くようにして外します

保護キャップ

注意 プリントヘッド部や電極部に触れないように注意しましょう。正しく印刷できなかったり、故障することがあります。

プリントヘッド部
電極部



保護キャップは再利用しないでください

ステップ 5 カラーBJカートリッジ(BC-81)を入れる

BJカートリッジホルダの右側に置きます

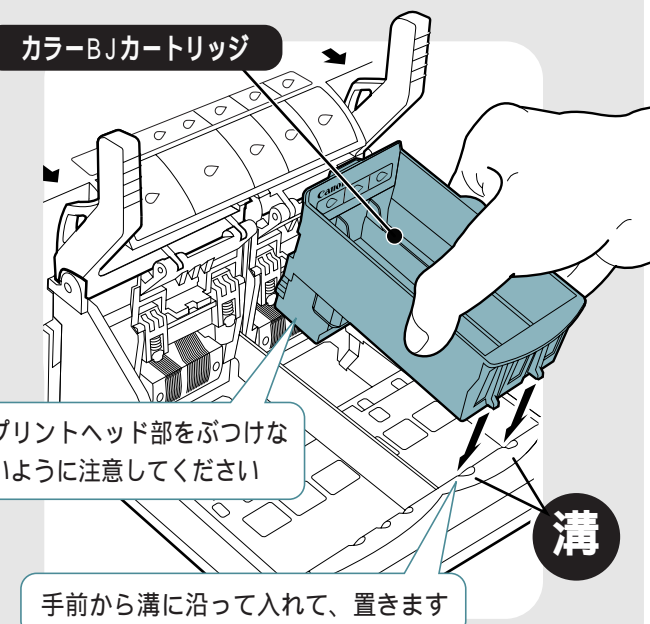
注意 BJカートリッジは、BJカートリッジホルダの溝に沿って、手前側から置くようにして入れます。このときはまだカラーBJカートリッジが浮いた状態ですが、強く押し込まないでください。プリントヘッドにキズが付き、正常に印刷できなくなるおそれがあります。正常に入らない場合は無理に押し込まず、一度持ち上げ再度手前から溝に沿って入れ直してください。

カラーBJカートリッジ

プリントヘッド部をぶつけないように注意してください

溝

手前から溝に沿って入れて、置きます



ステップ 6 ブラックBJカートリッジ(BC-80)を入れる

1 カラーBJカートリッジと同様に、保護キャップを取り外します (ステップ 4 参照)

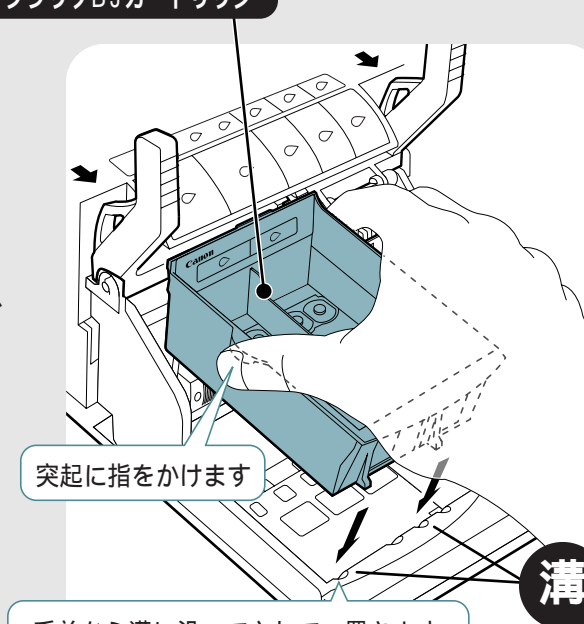
2 溝に沿って、BJカートリッジホルダの左側に置きます

注意 ブラックBJカートリッジは、左側の突起に指をかけてしっかりと持ってください。落とすとプリントヘッドにキズが付き、正常に印刷できなかったり、故障する恐れがあります。

ブラックBJカートリッジ

突起に指をかけます

手前から溝に沿って入れて、置きます

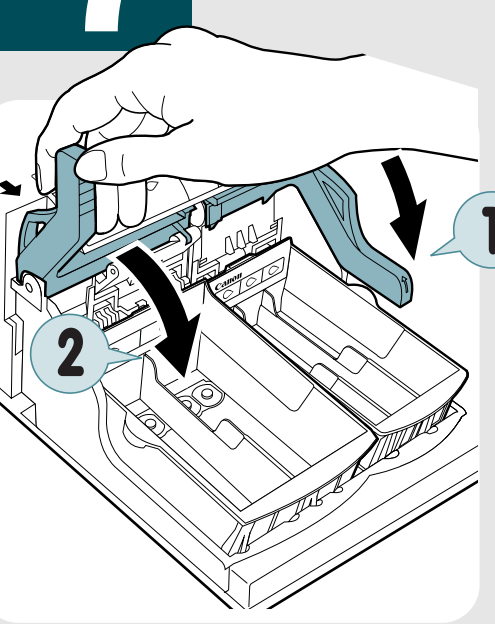


ステップ 7 左右の青色のレバーを下げる

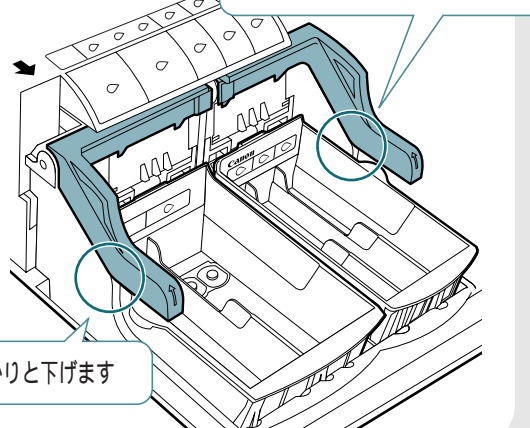
止まるまでしっかりと下げます

これでBJカートリッジの取り付けは終了です

次はインクタンクの取り付けを行います P.4



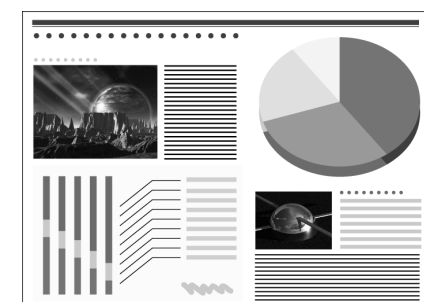
止まるまでしっかりと下げます



各インクタンクを取り付ける

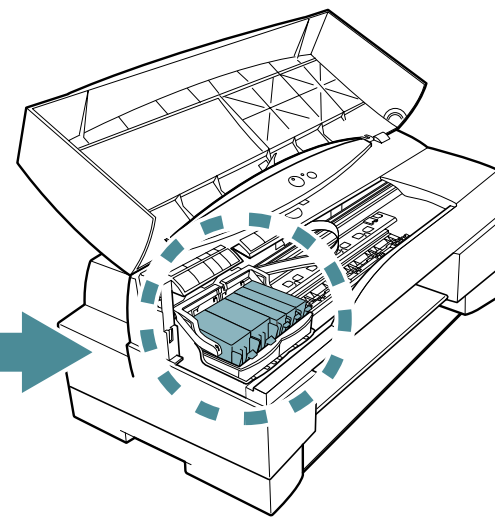
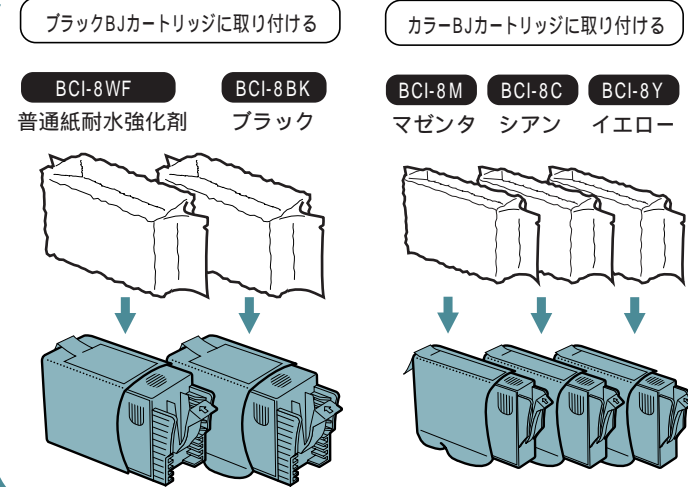
インクタンクBCI-8Y、BCI-8C、BCI-8M、BCI-8BKと普通紙耐水強化剤BCI-8WFを用意しましょう

<標準カラーセットで印刷する例>



インクタンクの取り付けは手順に従って1つずつ行ってください

<用意するもの>



<取り付け後>

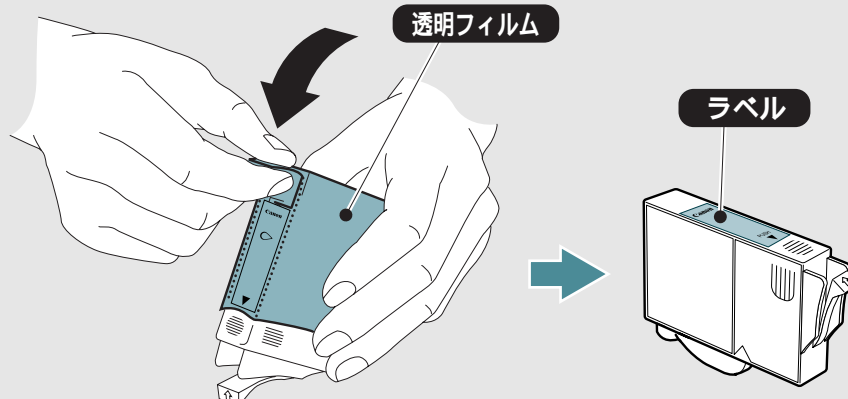
ステップ

1

BCI-8Y (イエロー) インクタンクの取付準備をします

1 袋からインクタンクを取り出します

2 オレンジ色のテープを持って、透明フィルムをはがします

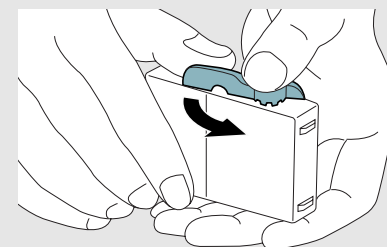


注意 ラベルは絶対にはがさないでください。はがした場合そのカートリッジは使用できなくなります。

このラベルの部分は絶対にはがさない

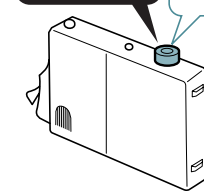
オレンジ色の保護キャップ

ゆっくりまわす



注意 保護キャップは再利用しないでください。インク出口には手を触れないでください。手がインクで汚れたり、インクが正しく供給されなくなります。

インク出口 手を触れない



ステップ

2

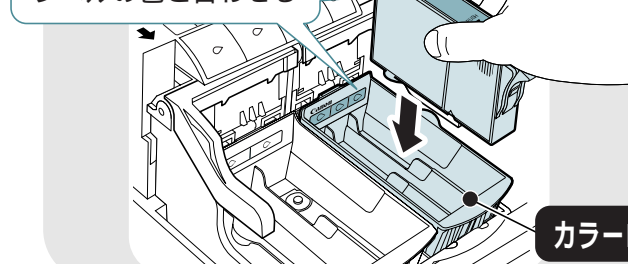
BCI-8Y (イエロー) のインクタンクを取り付ける

メモ インクタンクは、右から順番にラベルの色を確認しながら入れてください

1 BCI-8Y (イエロー) をカラー-BJカートリッジの一番右側に置きます

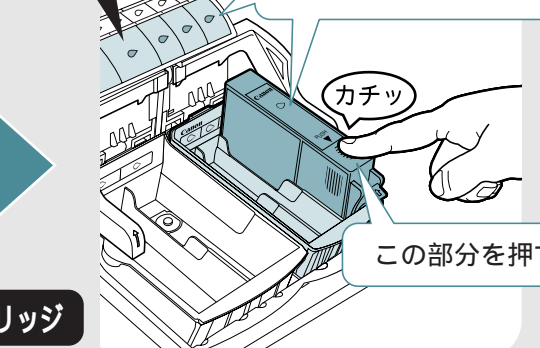
BCI-8Y (イエロー) の場合

ラベルの色と合わせる



2 インクタンクを、カチッと音がするまで押し込みます

ラベルの色と合わせる



ステップ

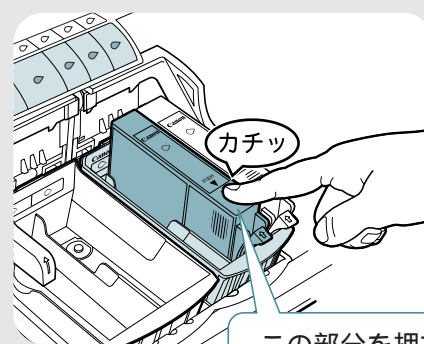
3

BCI-8C (シアン) と BCI-8M (マゼンタ) のインクタンクを取り付ける

イエローインクタンクと同様に、右から順にカラー-BJカートリッジに取り付けます (ステップ 1, 2 参照)

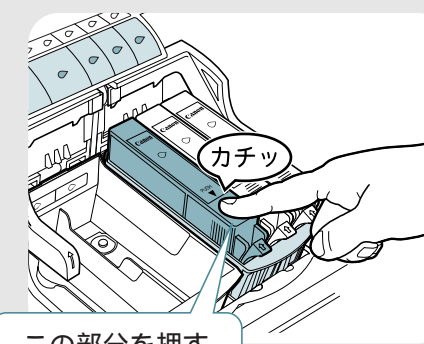
1 BCI-8C (シアン) をイエローインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8C (シアン) の場合



2 BCI-8M (マゼンタ) をシアンインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8M (マゼンタ) の場合



ステップ

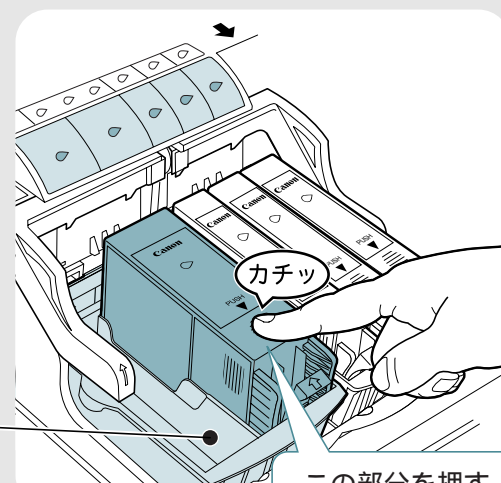
4

BCI-8BK (ブラック) と BCI-8WF (普通紙耐水強化剤) のインクタンクを取り付ける

いままでと同様の方法で、袋から各インクタンクを取り出し、透明フィルム及び、オレンジ色の保護キャップを取り外します (外し方はステップ 1 参照)

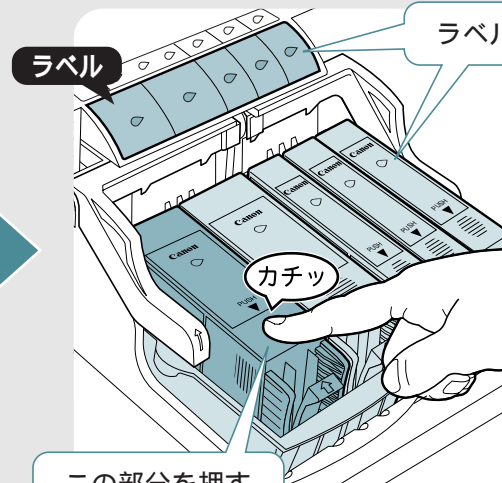
1 BCI-8BK (ブラック) をブラックBJカートリッジに取り付けます

BCI-8BK (ブラック) の場合



2 BCI-8WF (普通紙耐水強化剤) をブラックインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8WF (普通紙耐水強化剤) の場合



最後に一度、各インクタンクの位置が正しく取り付けられているか、上のラベルの色と照らし合わせてください。もし、順番を間違えて取り付けした場合、トラブルシューティング P.23 を参照してください。

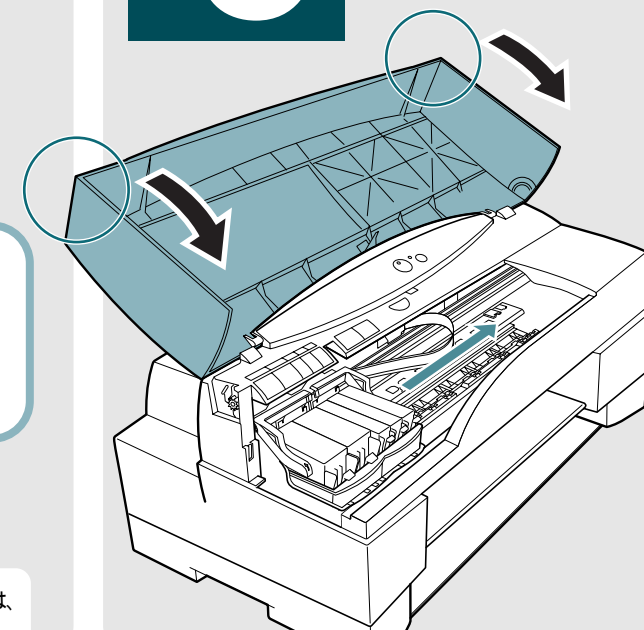
一度取り付けした標準カラーセットをフォトカラーセットに交換する場合は、操作ガイド「カラーセットの交換と保管」P.12を参照してください

ステップ

5

フロントカバーを閉じる

両側を持って閉じます



フロントカバーを閉じると、BJカートリッジホルダが、ホームポジションに収納され、インクの充電を開始します。動作時間は4分ほどかかります。電源ランプが点滅から点灯に変われば、充電作業の終了です。

お買い 動作中にフロントカバーを開けると、動作が停止します。インクの充電作業が終了するまで、フロントカバーは開けないでください。

以上でインクタンクの取り付けは完了です

次は用紙のセットとカセットの取り付け方を説明します P.10

カラーとフォトBJカートリッジを取り付ける

メモ フォトカラーセットの印刷は、濃淡インクを利用した多階調印刷を可能とし、専用紙と組み合わせる事によって、写真やデザインプレゼンテーションなど高精細なカラー再現性を求められる印刷に最適です。詳しくは操作ガイド「BJ F8500の用途とカラー印刷」P.10を参照してください。

カラーBJカートリッジ (BC-81) とフォトBJカートリッジ (BC-82フォト) を用意しましょう

<用意するもの>

- カラーBJカートリッジ (BC-81)
- フォトBJカートリッジ (BC-82フォト)

<フォトカラーセットで印刷するデータ例>

<取り付け後>

ステップ 1 電源を入れる

電源ボタンを押して電源を入れます

電源ボタンを押すと電源ランプが点滅し、その後ブザーが4回鳴り、エラーランプが点灯します

ステップ 2 フロントカバーを開ける

中央部の取っ手を持って開けます

フロントカバーを開けると、BJカートリッジホルダが自動的に交換ポジションに移動します

ステップ 3 左右の青色のレバーを上げる

レバーは止まるまで確実に上げます

レバーは止まるまで確実に上げます

ステップ 4 カラーBJカートリッジの保護キャップを取り外す

1 カラーBJカートリッジをパッケージから取り出します

必ず側面を持ってください

2 オレンジ色の保護キャップを取り外します

親指を手前に引くようにして外します

注意 プリントヘッド部や電極部に触れないように注意しましょう。正しく印刷できなかったり、故障することがあります。

プリントヘッド部

電極部

注意 保護キャップは再利用しないでください

ステップ 5 カラーBJカートリッジ(BC-81)を入れる

BJカートリッジホルダの右側に置きます

注意 BJカートリッジは、BJカートリッジホルダの溝に沿って、手前側から置くようにして入れます。このときはまだカラーBJカートリッジが浮いた状態ですが、強く押し込まないでください。プリントヘッドにキズが付き、正常に印刷できなくなるおそれがあります。正常に入らない場合は無理に押し込まず、一度持ち上げ再度手前から溝に沿って入れ直してください。

溝

プリントヘッド部をぶつけないように注意してください

手前から溝に沿って入れて、置きます

ステップ 6 フォトBJカートリッジ(BC-82フォト)を入れる

1 カラーBJカートリッジと同様に、保護キャップを取り外します (ステップ 4 参照)

2 溝に沿って、BJカートリッジホルダの左側に置きます

注意 フォトBJカートリッジは、左側の突起に指をかけてしっかりと持ってください。落とすとプリントヘッドにキズが付き、正常に印刷できなかったり、故障する恐れがあります。

突起に指をかけます

溝

手前から溝に沿って入れて、置きます

ステップ 7 左右の青色のレバーを下げる

止まるまでしっかりと下げます

止まるまでしっかりと下げます

これで各BJカートリッジの取り付けは終了です

次はインクタンクの取り付けを行います P.8

各インクタンクを取り付ける

インクタンクBCI-8Y、BCI-8C、BCI-8MとBCI-8PMフォト、BCI-8PBKフォト、BCI-8PCフォトを用意しましょう

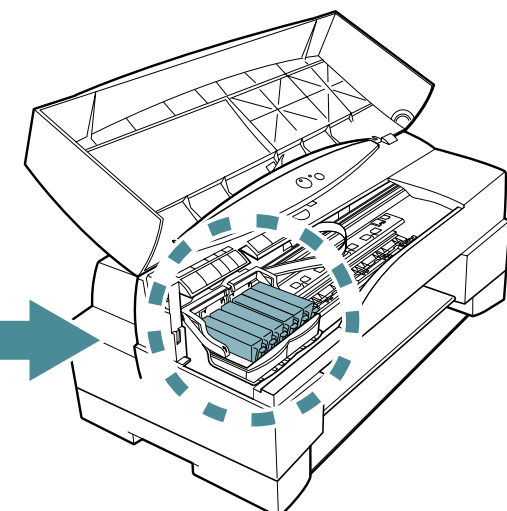
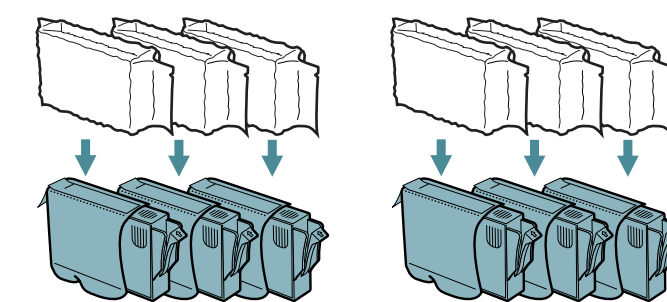
<フォトカラーセットで印刷するデータ例>



インクタンクの取り付けは手順に従って1つずつ行ってください

<用意するもの>

- フォトBJカートリッジに取り付ける
 - BCI-8PCフォト
 - BCI-8PBKフォト
 - BCI-8PMフォト
 - シアン
 - ブラック
 - マゼンタ
- カラーBJカートリッジに取り付ける
 - BCI-8M
 - BCI-8C
 - BCI-8Y
 - マゼンタ
 - シアン
 - イエロー

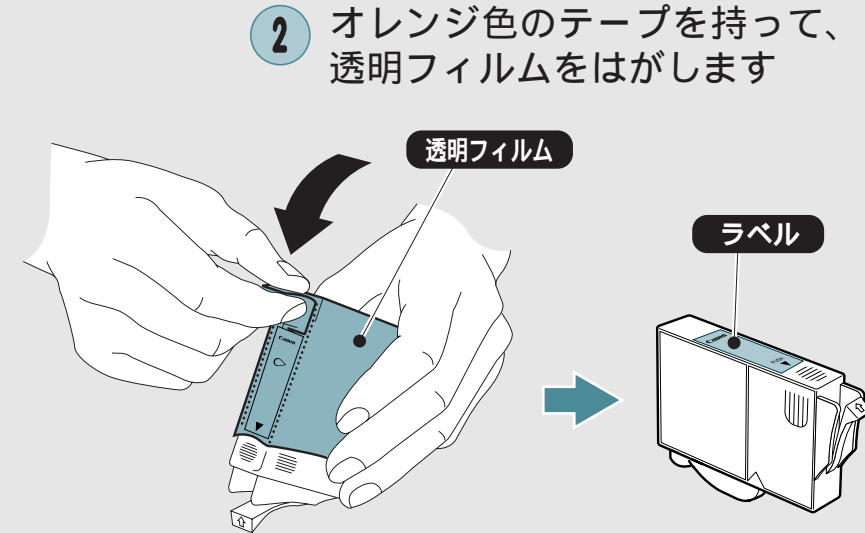


<取り付け後>

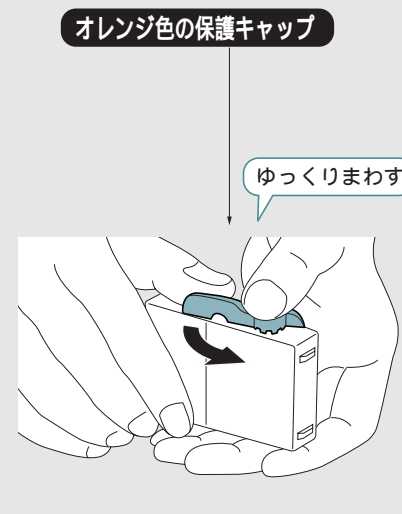
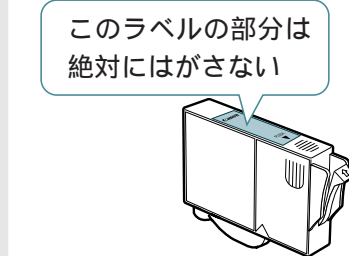
ステップ
Photo
1

BCI-8Y (イエロー) インクタンクの取付準備をします

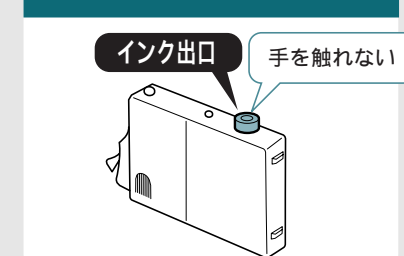
- 袋からインクタンクを取り出します
- オレンジ色のテープを持って、透明フィルムをはがします
- 下の図のようにしてオレンジ色の保護キャップを、押さえながら の方向にゆっくりまわして取り外します



注意 ラベルは絶対にはがさないでください。はがした場合そのカートリッジは使用できなくなります。



注意 保護キャップは再利用しないでください。インク出口には手を触れないでください。手がインクで汚れたり、インクが正しく供給されなくなります。



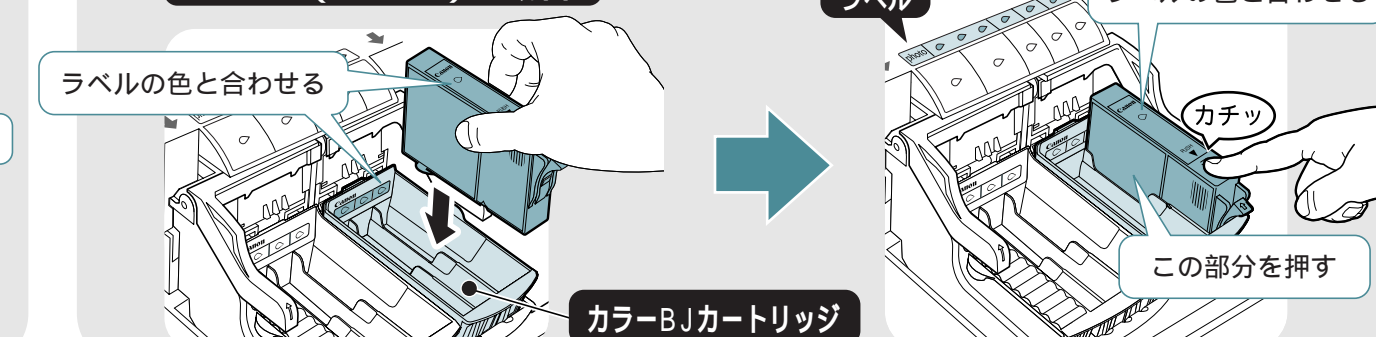
ステップ
Photo
2

BCI-8Y (イエロー) のインクタンクを取り付ける

インクタンクは、右から順番にラベルの色を確認しながら入れてください

- BCI-8Y (イエロー) をカラーBJカートリッジの一番右側に置きます
- インクタンクを、カチッと音がするまで押し込みます

BCI-8Y (イエロー) の場合



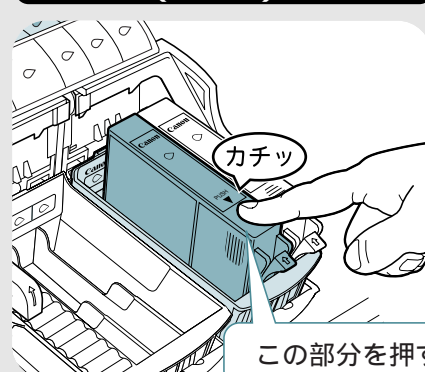
ステップ
Photo
3

BCI-8C (シアン) と BCI-8M (マゼンタ) のインクタンクを取り付ける

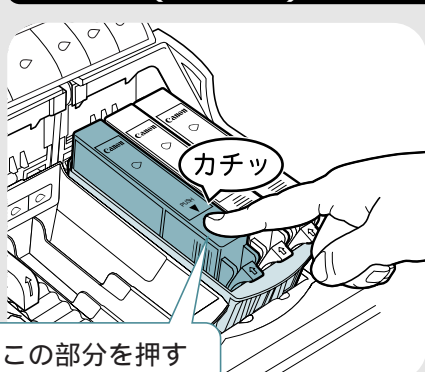
イエローインクタンクと同様に、右から順にカラーBJカートリッジに取り付けます (ステップ 1, 2 参照)

- BCI-8C (シアン) をイエローインクタンクの左隣りに取り付けます
- BCI-8M (マゼンタ) をシアンインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8C (シアン) の場合



BCI-8M (マゼンタ) の場合



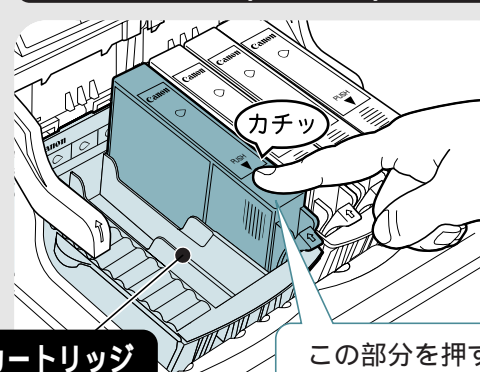
ステップ
Photo
4

BCI-8PMフォト (マゼンタ) と BCI-8PBKフォト (ブラック) と BCI-8PCフォト (シアン) の3つのフォトインクタンクを取り付ける

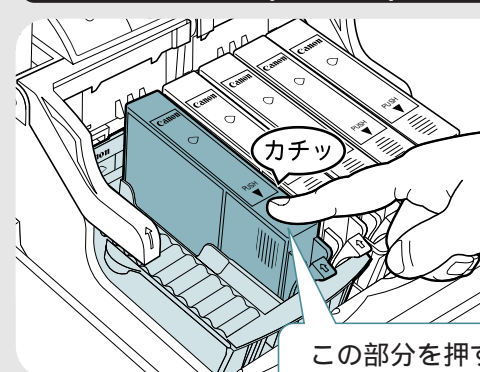
いままでと同様の方法で、袋から各フォトインクタンクを取り出し、透明フィルム及び、オレンジ色の保護キャップを取り外します (外し方は ステップ 1 参照)

- BCI-8PMフォト (マゼンタ) をフォトBJカートリッジの一番右側に取り付けます
- BCI-8PBK (ブラック) をマゼンタインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8PMフォト (マゼンタ) の場合

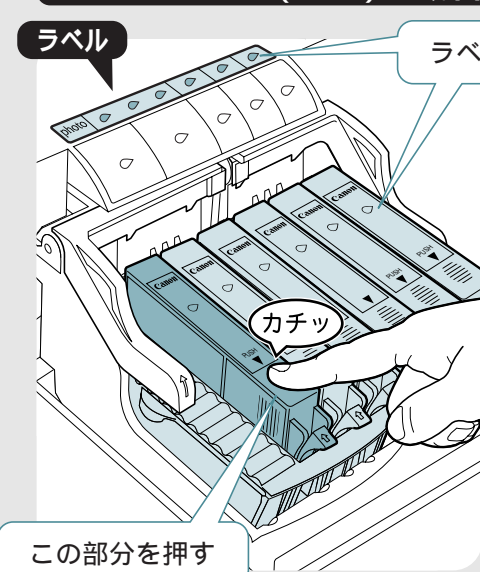


BCI-8PBKフォト (ブラック) の場合



- BCI-8PCフォト (シアン) をブラックインクタンクの左隣りに取り付けます

BCI-8PCフォト (シアン) の場合



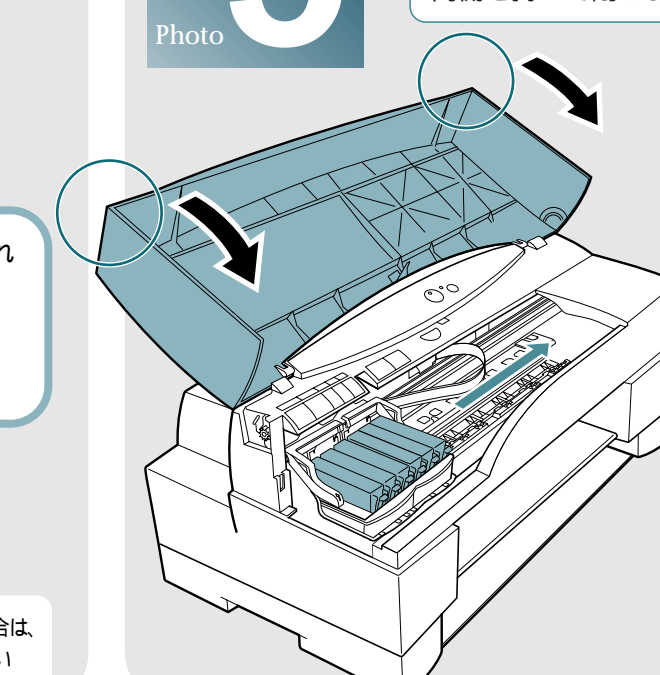
最後にもう一度、各インクタンクの位置が正しく取り付けられているか、上のラベルの色と照らし合わせてください。もし、順番を間違えて取り付けした場合、トラブルクリニック P.23を参照してください。

一度取り付けしたフォトカラーセットを標準カラーセットに交換する場合は、操作ガイド「カラーセットの交換と保管」P.12を参照してください

ステップ
Photo
5

フロントカバーを閉じる

両側を持って閉じます



フロントカバーを閉じると、BJカートリッジホルダが、ホームポジションに収納され、インクの充電を開始します。動作時間は4分ほどかかります。電源ランプが点滅から点灯に変われば、充電作業の終了です。

動作中にフロントカバーを開けると、動作が停止します。インクの充電作業が終了するまで、フロントカバーは開けないでください。

以上でインクタンクの取り付けは完了です

次は用紙のセットとカセットの取り付け方を説明します P.10

カセットに

用紙をセットする・カセットを取り付ける

付属のカセット、排紙トレイを用意しましょう

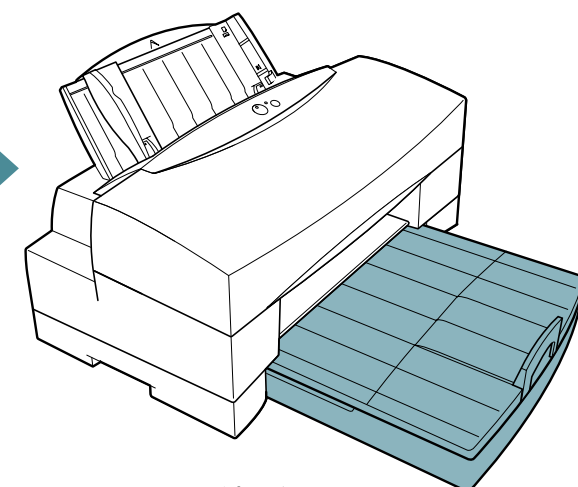
<用意するもの>

排紙トレイ

カセット

普通紙（一般の複写機用紙）

専用紙をセットする場合は、操作ガイドの「用紙にあったプリンタの使い方」P.19を参照してください



<取り付け後>

ステップ 1 カセットの長さをセットする

用紙サイズに応じて、カセットの長さをセットします

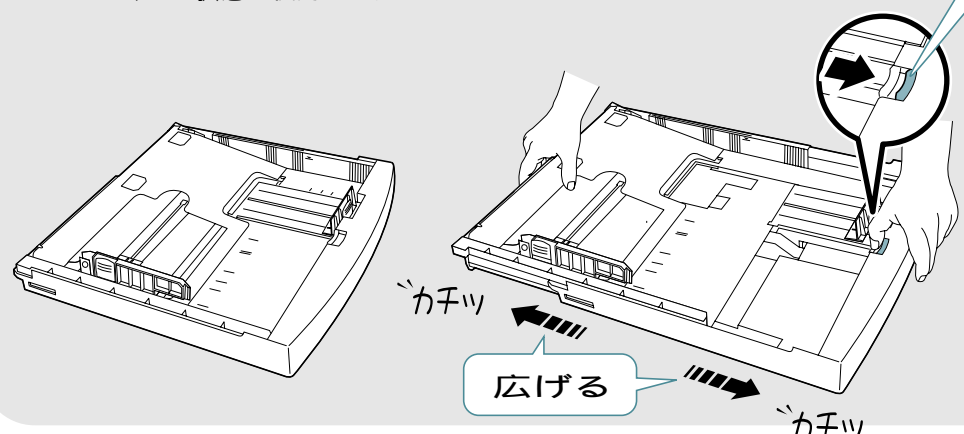
B5、A4、レターの場合

カセットは短い状態で使用します

B4、A3、A3+の場合

カセットは長い状態で使用します

図のようにボタンを押し込んだ状態で、カセットを広げます



カセットを短い状態にする場合も、同様にボタンを押し込んで縮めます

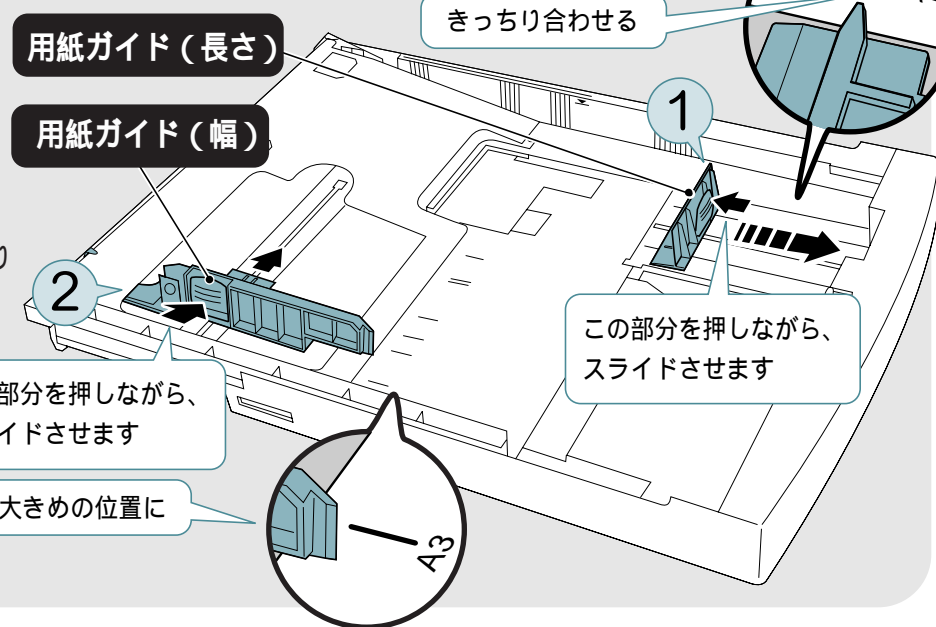
ステップ 2 用紙ガイドを用紙サイズに合わせる

使用する用紙サイズに応じて、2つの青色の用紙ガイド（幅、長さ）をスライドさせます

1 用紙ガイド（長さ）を用紙サイズの目盛りまで移動させます

2 用紙ガイド（幅）を用紙サイズの目盛りより少し大きめの位置に移動させます

この図はA3の用紙サイズに用紙ガイドを合わせる場合を説明しています



用紙ガイド（長さ）

用紙ガイド（幅）

ぴったり合わせる

この部分を押しながら、スライドさせます

この部分を押しながら、スライドさせます

少し大きめの位置に

ステップ 4 用紙をセットする

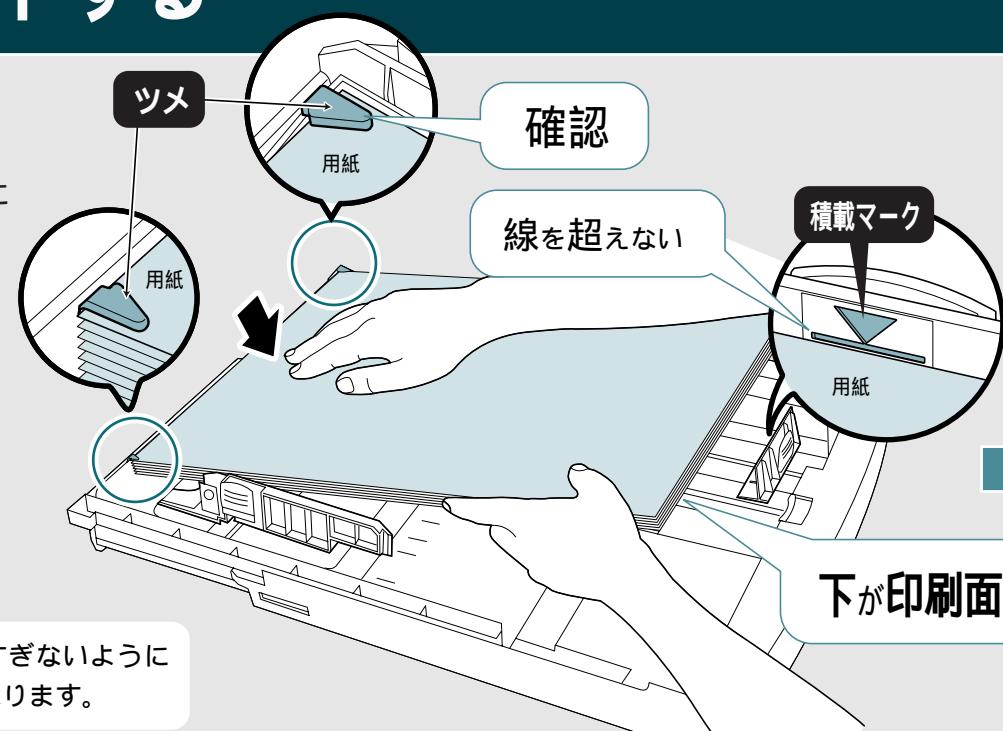
1 印刷面を下にしてカセットの金属板の上に用紙をのせます

積載マークの位置以上に紙を置かないでください。重送や紙詰まりの原因になります。

2 用紙の先端をしっかりとカセットの左右のツメの下に差し込みます

3 用紙ガイド（幅）を用紙の側面に軽く押し当てます

用紙幅より広すぎたり、強く当てすぎないようにしてください。給紙不良の原因になります。



セットした用紙を上から押して戻したとき、用紙もスムーズに動くことを確認してください。スムーズに動かないときは用紙ガイドを少しゆるめてください。

軽く押し当てる

この部分を押しながら、スライドさせます

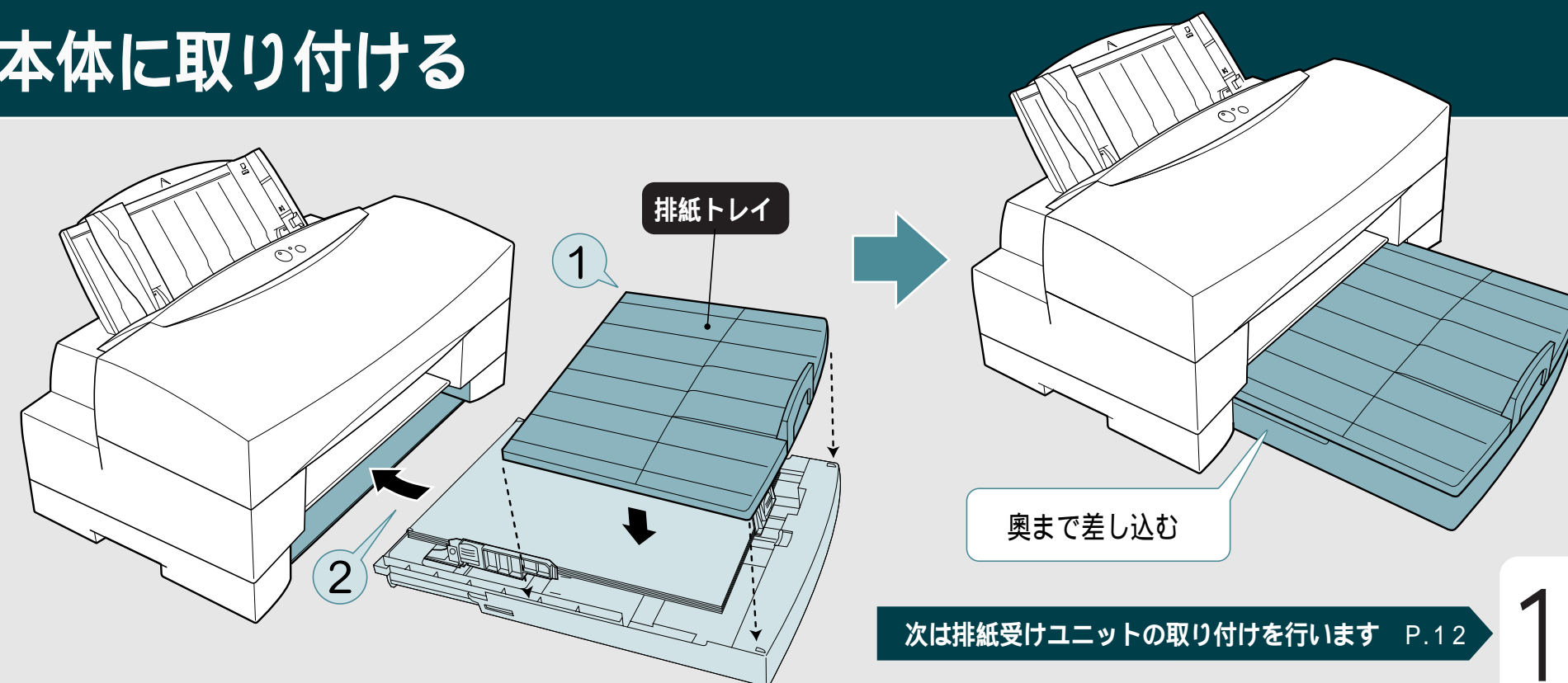
用紙ガイド（幅）

ステップ 5 カセットを本体に取り付ける

1 排紙トレイをカセットにかぶせます

2 カセットをプリンタ本体に前から差し込みます

カセットは、確実に奥に突き当たるまで差し込んでください。取り付けが不十分な場合、正常に給紙できない場合があります。



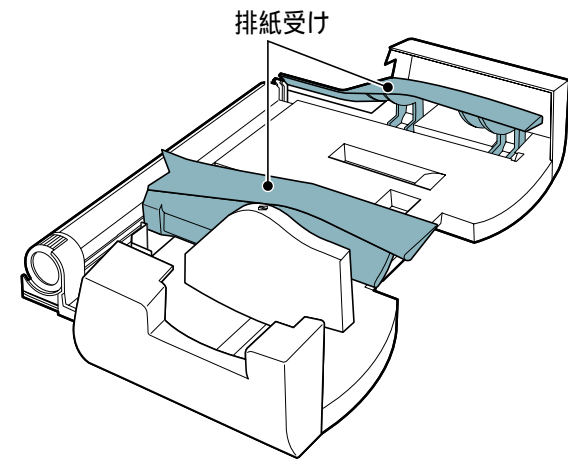
次は排紙受けユニットの取り付けを行います P.12

プリンタ本体に 排紙受けユニットを取り付ける

付属の排紙受けユニットを用意しましょう

<用意するもの>

排紙受けユニット



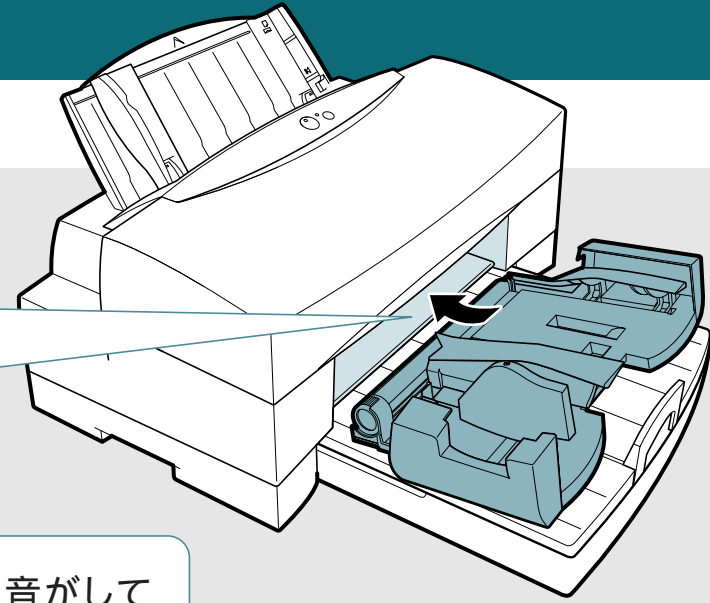
排紙受けユニットの役割

排紙受けユニットは、印刷した用紙の上に次の用紙が重なり、用紙を汚す事を防ぐために印刷中の用紙を保持するユニットです。印刷が終わると、左右の排紙受けが自動的にたたまれ、排紙トレイの上に排紙されます。

印刷中の用紙を保持するため、左右の排紙受けの幅を用紙サイズに合わせる必要があります。

(P.13 操作手順 5 参照)

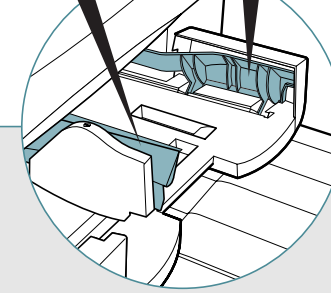
1 排紙受けユニットの手前の部分を持ち上げ、斜めに角度を付けプリンタ本体の奥に突き当たるまで差し込む



2 奥に突き当たった状態で下に下げると "カタン" と音がして取り付け完了

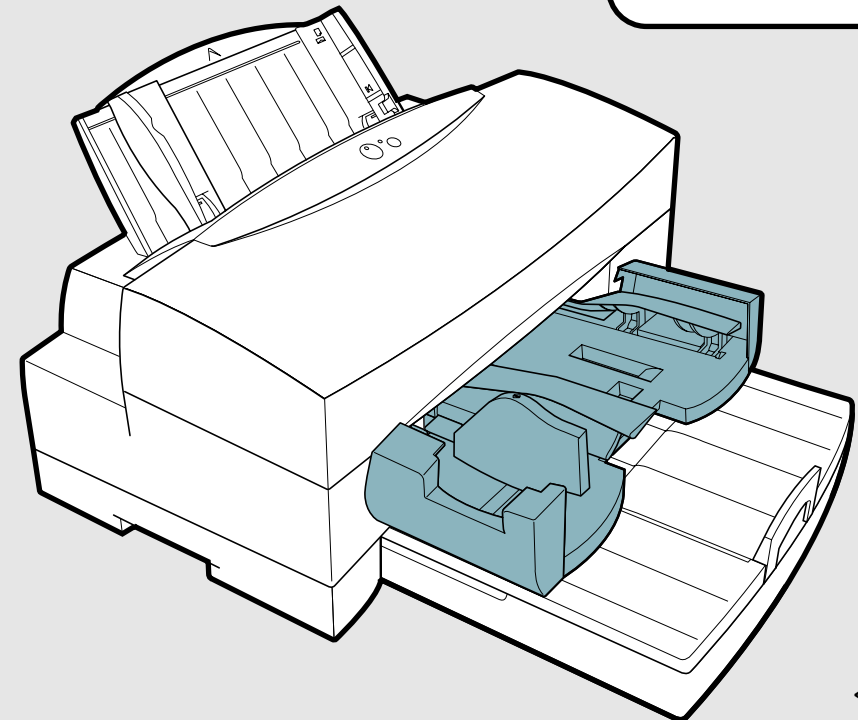
排紙受けユニットは、確実に奥に突き当たるまで差し込んでください。排紙受けユニットが正しく取り付けられている場合は、再度プリンタの電源を入れた際に、左右の排紙受けが開いた状態で停止します。

排紙受けが開いた状態



正しく取り付けられていない場合は、排紙受けが正常に動作せず、印刷結果を損なう場合があります。その際は、もう一度正しく取り付け直してください。

カタン



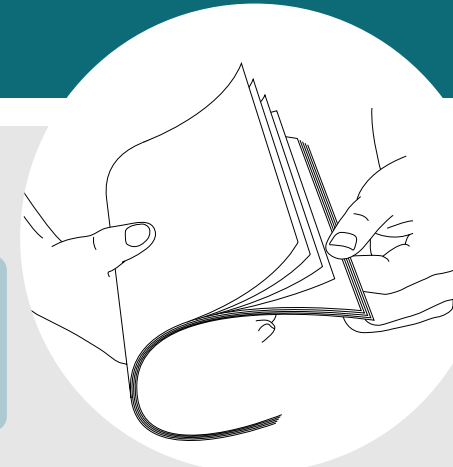
<取り付け後>

シートフィーダに 用紙をセットする

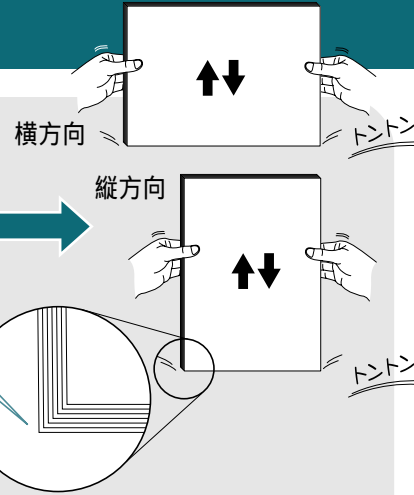
準備

普通紙 (一般の複写機用紙) を用意します

専用紙をセットする場合は、操作ガイドの「用紙にあったプリンタの使い方」P.23を参照してください

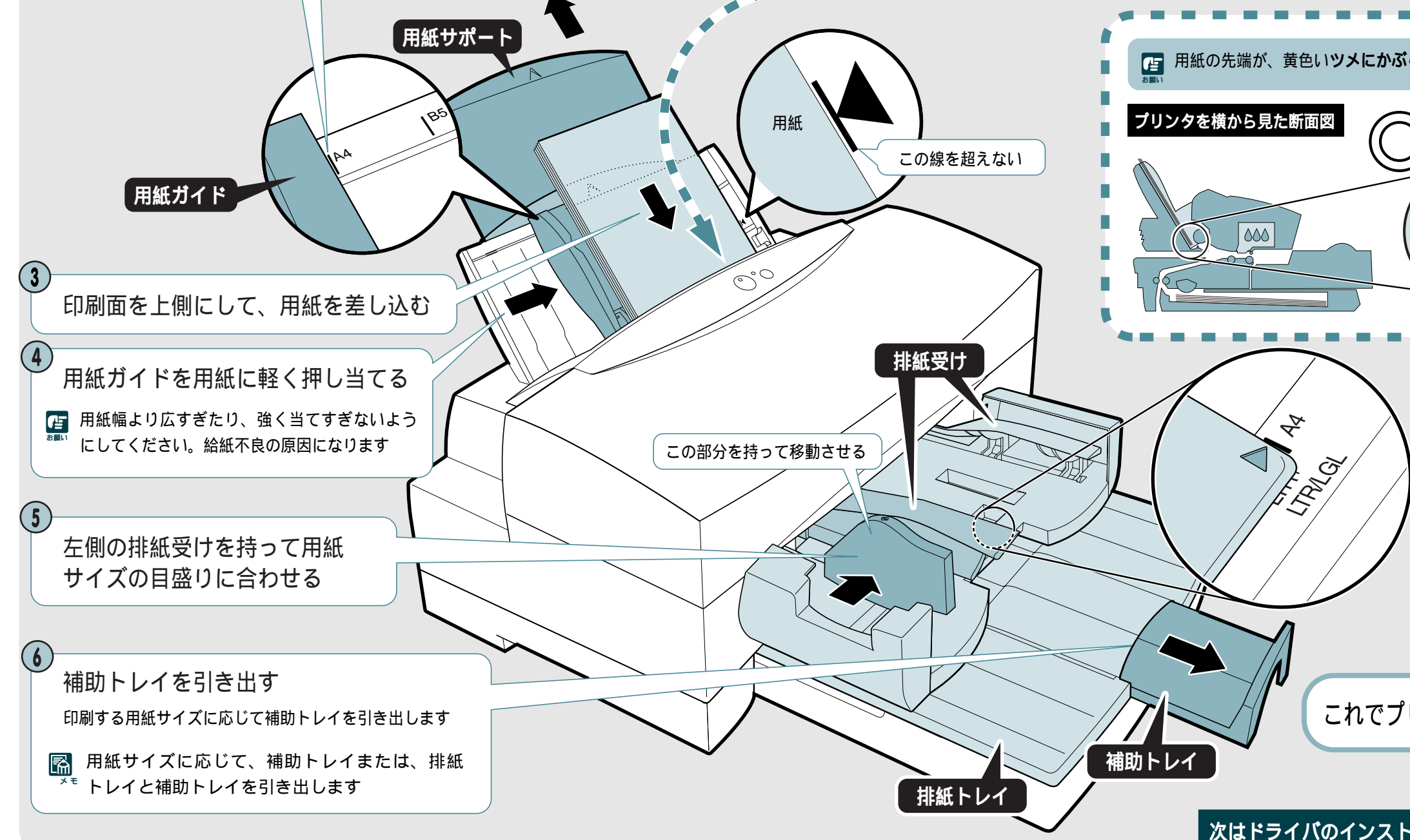


用紙をセットする前に、用紙をよくさばいて、四隅を揃えます



端を揃える

- 1 用紙サポートを用紙サイズに合わせて引き出す
- 2 用紙ガイドを用紙サイズの目盛りに合わせる

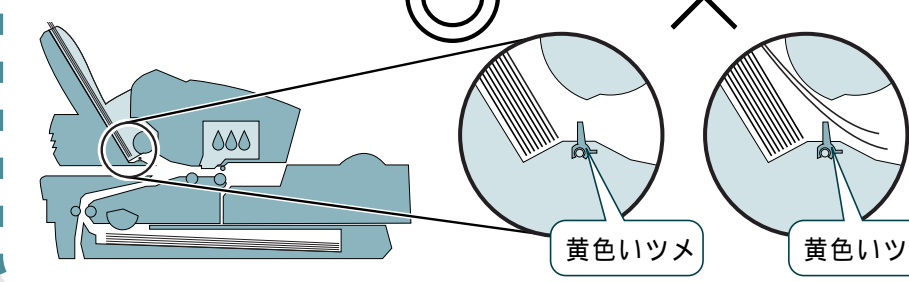


- 3 印刷面を上側にして、用紙を差し込む
- 4 用紙ガイドを用紙に軽く押し当てる
用紙幅より広すぎたり、強く当てすぎないようにしてください。給紙不良の原因になります
- 5 左側の排紙受けを持って用紙サイズの目盛りに合わせる
- 6 補助トレイを引き出す
印刷する用紙サイズに応じて補助トレイを引き出します
用紙サイズに応じて、補助トレイまたは、排紙トレイと補助トレイを引き出します

<シートフィーダの上から見る>

用紙の先端が、黄色いツメにかぶらないように用紙をセットしてください

プリンタを横から見た断面図



これでプリンタのセットアップは終了です

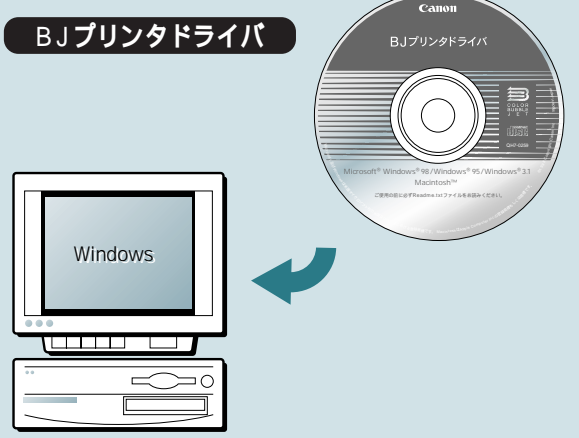
次はドライバのインストールを行います P.14

プリンタドライバをインストールする

プリンタをコンピュータに接続しただけでは印刷できません。印刷できるようにするために、プリンタドライバを、使用しているコンピュータにインストールします。

Windows

<用意するもの>

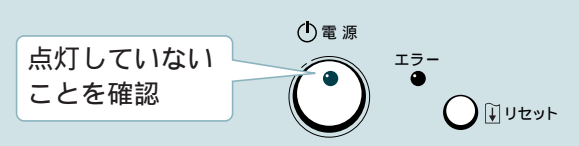


本書ではWindows 95で説明していますが、Windows 98でご使用になる場合も、同様の手順でプリンタドライバをインストールしてください。

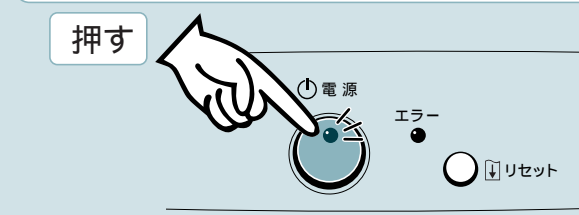
インストールの前に確認してください

- 起動中のアプリケーションソフトは終了させてください
- 以前にBJプリンタを使ったことがある場合は、バージョンが異なるプリンタドライバを削除してからインストールを行ってください

1 電源ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします

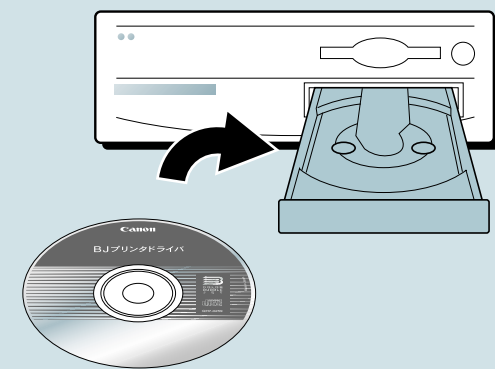


2 コンピュータの電源を入れ、Windowsが起動したら、プリンタの電源を入れます



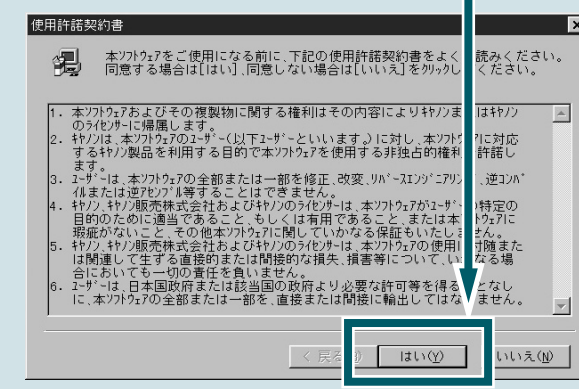
プリンタの電源を入れると、排紙受けユニットの左右の排紙受けが、開いた状態で停止します。開かないときは、もう一度しっかりと取り付け直してください。

3 プリンタドライバのCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットすると、インストーラが自動的に起動されます

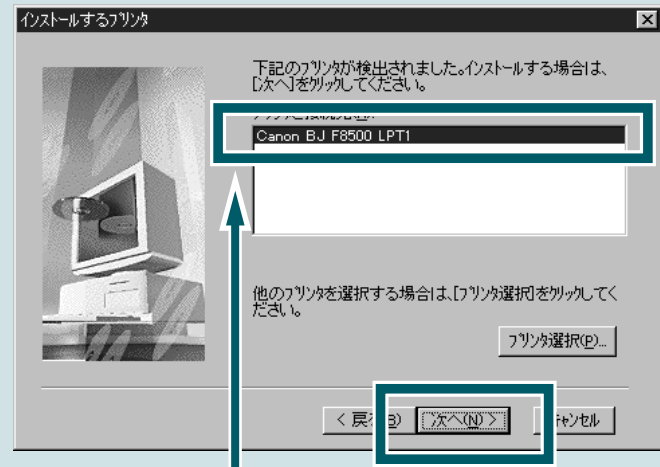


起動しない場合は、Windowsのデスクトップ上にある[マイコンピュータ]をダブルクリックし、開いたウィンドウの中にある[CD-ROM]アイコンをダブルクリックしてください。

4 使用許諾契約書が表示されます。内容を読んで同意する場合は、「はい」をクリックします。



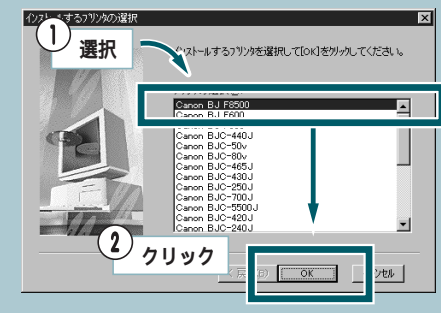
5 「インストールするプリンタ」ダイアログボックスが表示されます



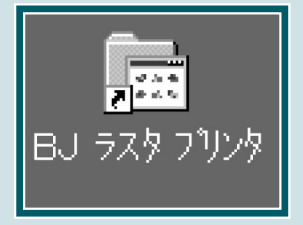
6 [Canon BJ F8500 LPT1]と表示されていることを確認

7 「次へ」ボタンをクリックします

ご使用のコンピュータやインターフェースケーブルによっては、次の画面が表示されます。この場合は[Canon BJ F8500]を選択して「OK」をクリックします。



8 ファイルのコピーが始まります。コピーが済み、BJラスタプリンタのフォルダが表示されたら、インストールは終了です。

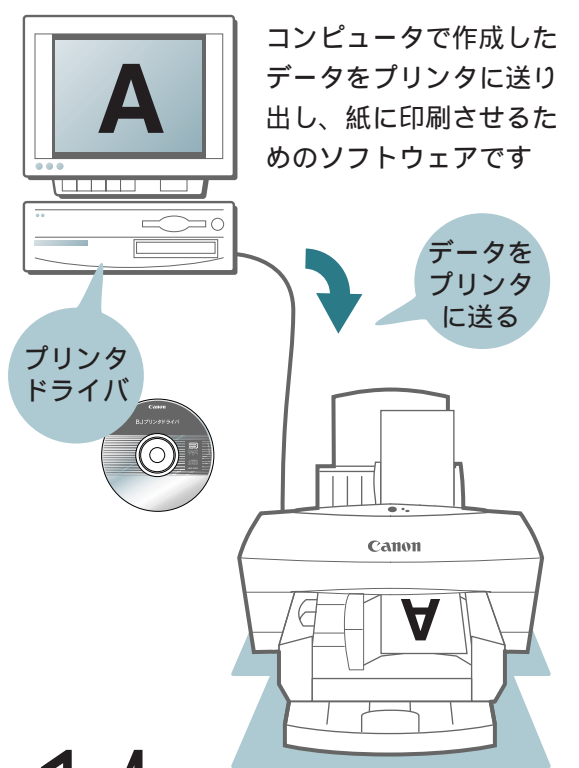


9 ご使用の環境によっては再起動のメッセージが表示されます。この場合は画面の指示に従って再起動してください。

以上でプリンタドライバのインストールは完了です。これでプリンタは印刷できる状態になりました

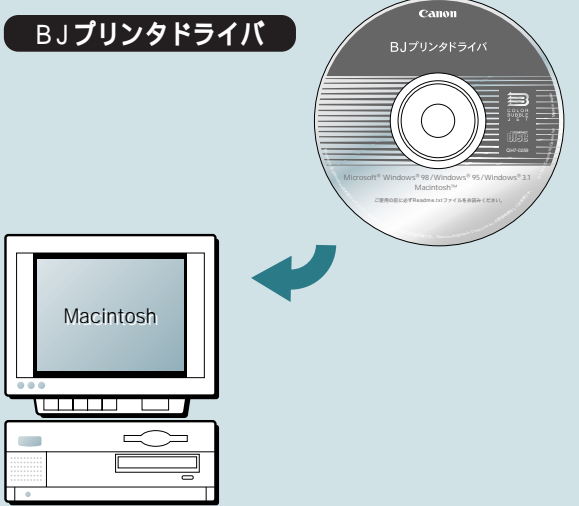
次はプリントヘッドの位置調整です P.16

プリンタドライバとは?



Macintosh

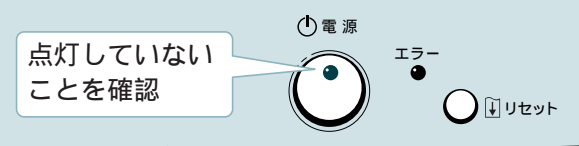
<用意するもの>



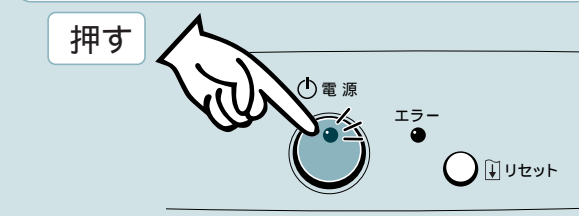
ここではMacintosh 1台との接続の場合を説明します。ネットワーク接続で使用する場合はMacintosh「プリンタドライバガイド」を参照してください。

ウイルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、OFFにするかシステムフォルダからはずして再起動してください

1 電源ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします

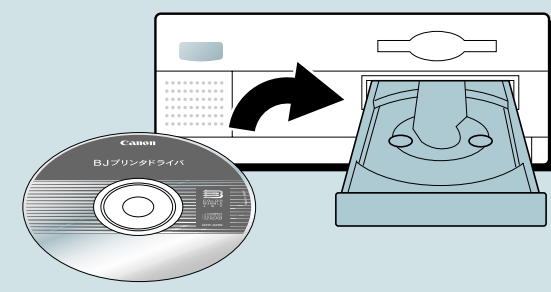


2 コンピュータの電源を入れ、Mac OSが起動したら、プリンタの電源を入れます

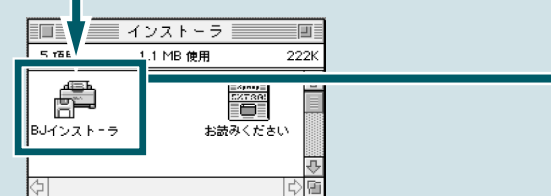


プリンタの電源を入れると、排紙受けユニットの左右の排紙受けが、開いた状態で停止します。開かないときは、もう一度しっかりと取り付け直してください。

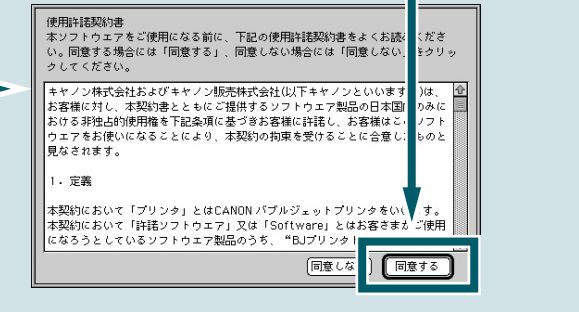
3 MacintoshのCD-ROMドライブにプリンタドライバのCD-ROMをセットします



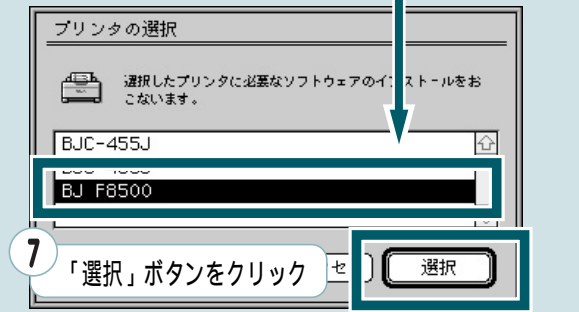
4 「インストーラ」が表示されたら「BJインストーラ」アイコンをダブルクリックします



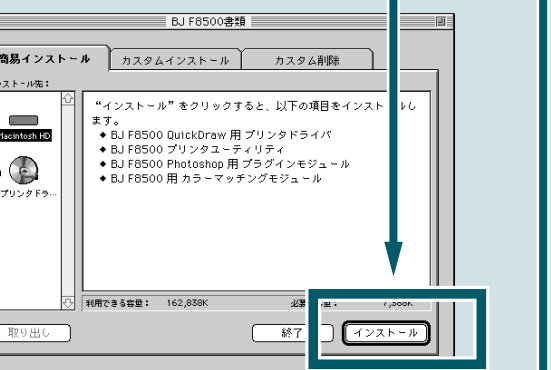
5 使用許諾契約書が表示されます。内容を読んで同意する場合は、「同意する」をクリックします。



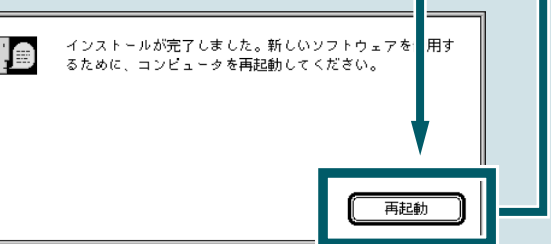
6 「BJ F8500」を選択



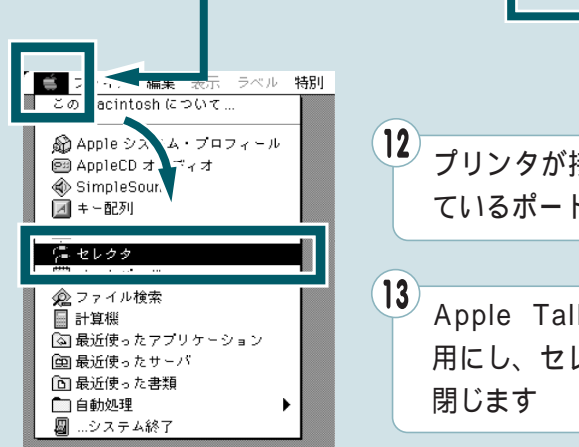
8 「BJ F8500書類」画面が表示されたら「インストール」ボタンをクリックします



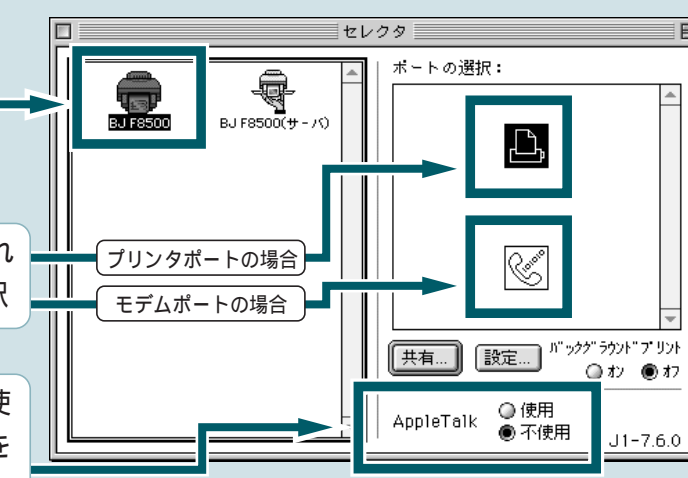
9 インストールが終了したら、「再起動」ボタンをクリックします



10 再起動後、アップルメニューから「セレクト」を選びます



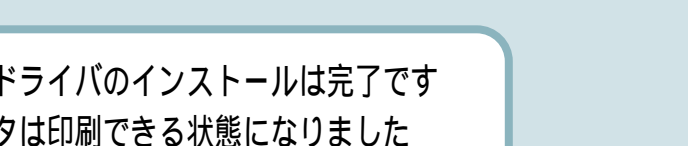
11 セクタ画面で「BJ F8500」アイコンをクリック



12 プリンタが接続されているポートを選択



13 Apple Talkを不使用にし、セクタを閉じます



以上でプリンタドライバのインストールは完了です。これでプリンタは印刷できる状態になりました

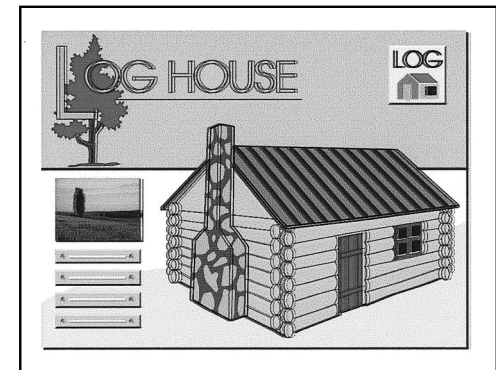
次はプリントヘッドの位置調整です P.16

プリントヘッドの位置調整をする

BJ F8500は2つのBJカートリッジを使用しています。より精度の高いきれいな印刷結果を得るためには、それぞれのプリントヘッドの位置を正しく調整しておく必要があります。

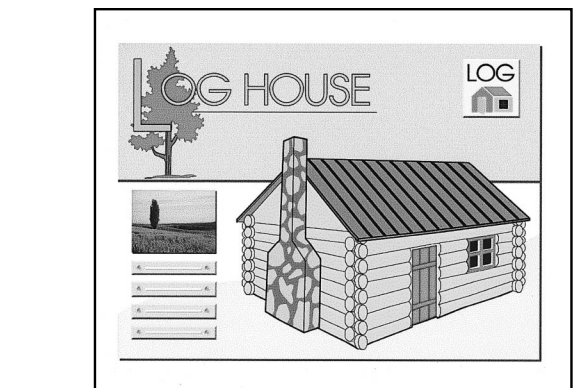
プリンタの電源が入っていることを確認し、A4普通紙が2枚以上シートフィードにセットされていることを確認してください。

<ヘッド位置調整を行う前の印刷例>



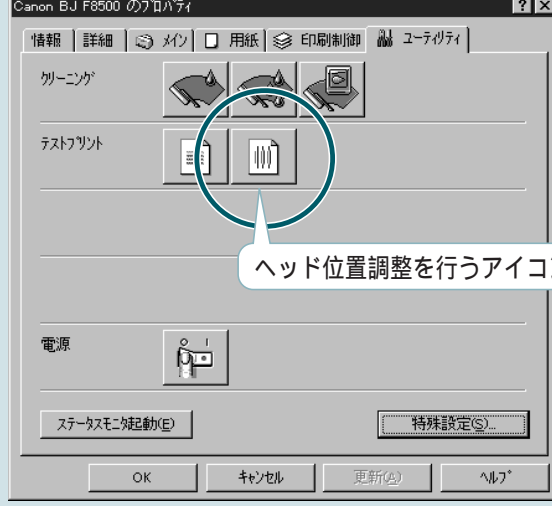
(上記の例は違いを明らかにするために強調した印刷例です)

<ヘッド位置調整を行った後の印刷例>



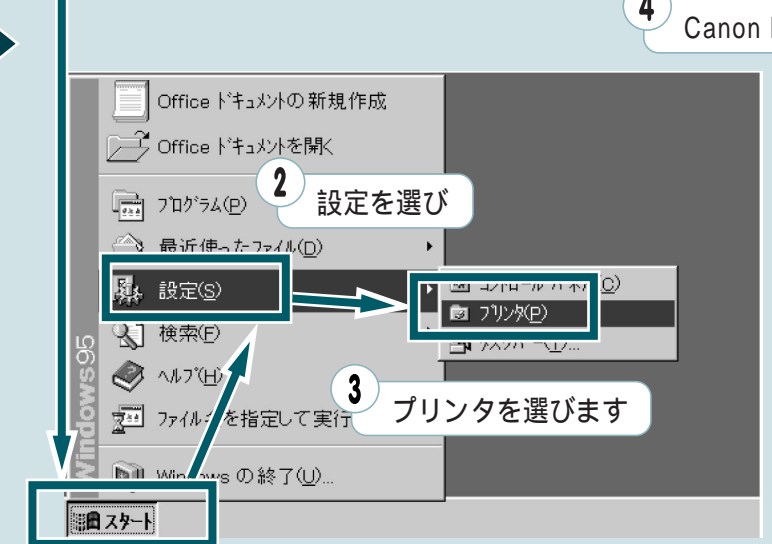
Windows

ユーティリティ画面を開く



ヘッド位置調整を行うアイコン

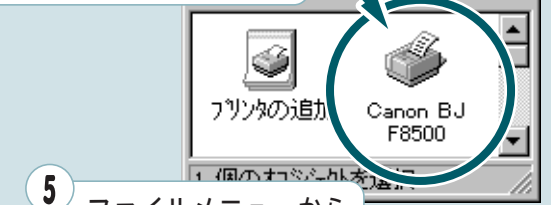
1 スタートをクリックして



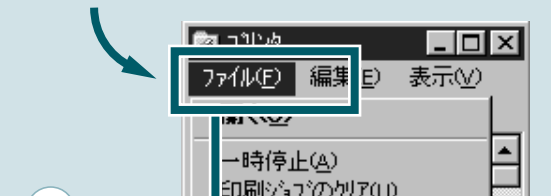
2 設定を選び

3 プリンタを選びます

4 Canon BJ F8500をクリックし

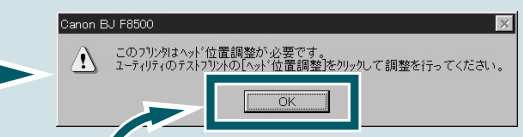


5 ファイルメニューから



6 プロパティを選びます

7 メッセージが表示されます



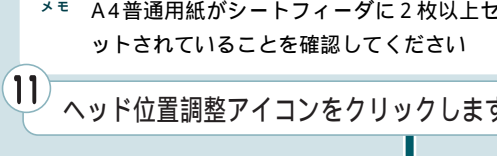
8 OKボタンをクリックします

9 BJ F8500のプロパティが表示されます

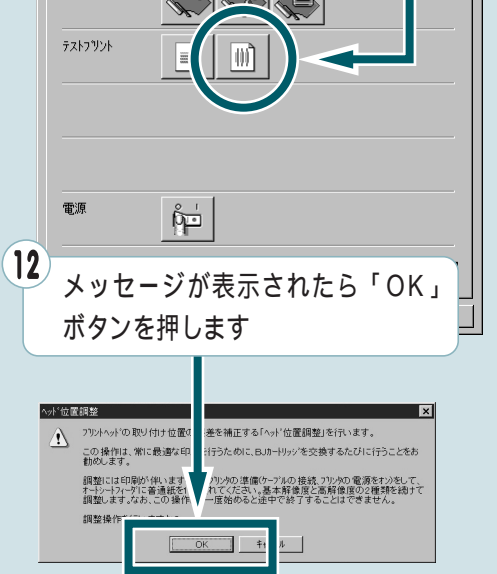


10 ユーティリティをクリックします

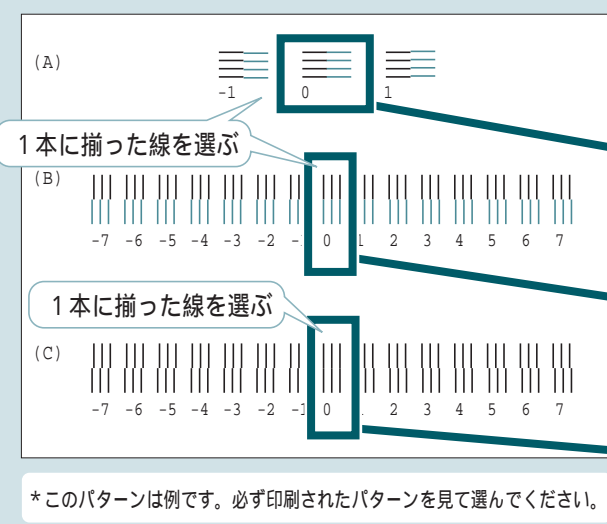
11 ヘッド位置調整アイコンをクリックします



12 メッセージが表示されたら「OK」ボタンを押します



13 調整用のパターンが印刷されます

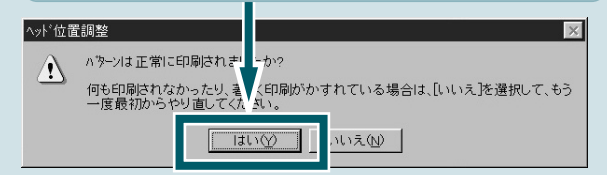


1本に揃った線を選ぶ

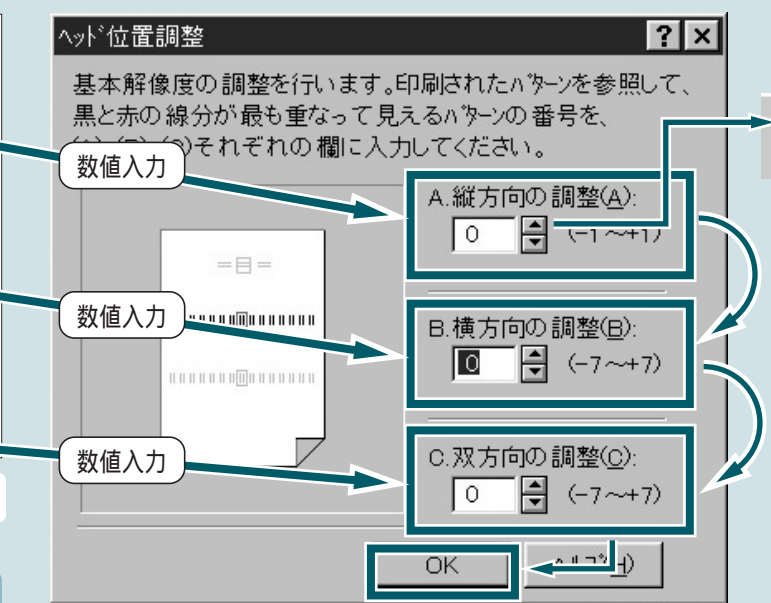
1本に揃った線を選ぶ

*このパターンは例です。必ず印刷されたパターンを見て選んでください。

14 メッセージが表示されたら「はい」ボタンを押します



15 ヘッド位置調整ダイアログボックスが表示されます



数値入力

数値入力

数値入力

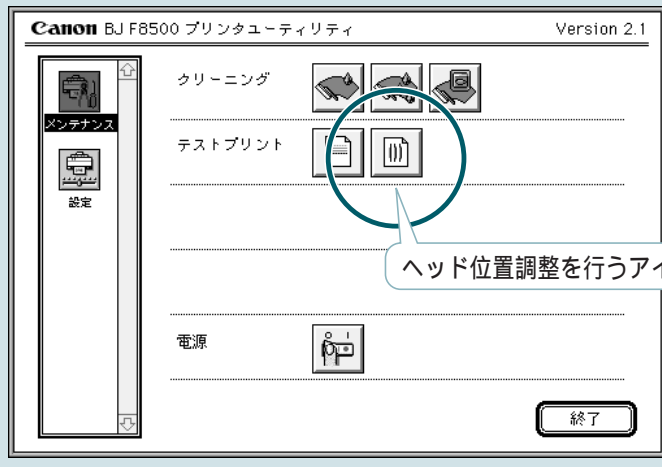
*ボタンをクリックすると数値が増減します

裏面

16 印刷されたパターン(A)、(B)、(C)から、それぞれひとつ1本に揃ったパターンを選び、A.縦方向の調整(A)、B.横方向の調整(B)、C.双方方向の調整(C)に数値を入力し、「OK」ボタンをクリックします

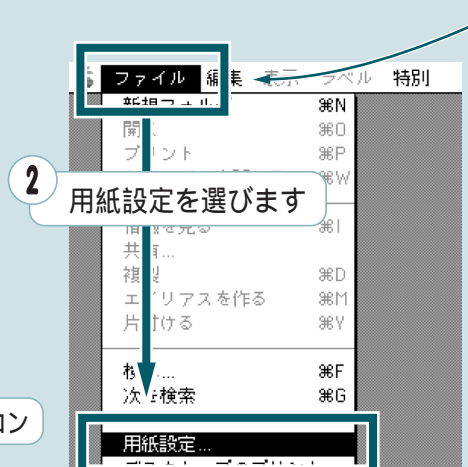
Macintosh

プリンタユーティリティ画面を開く



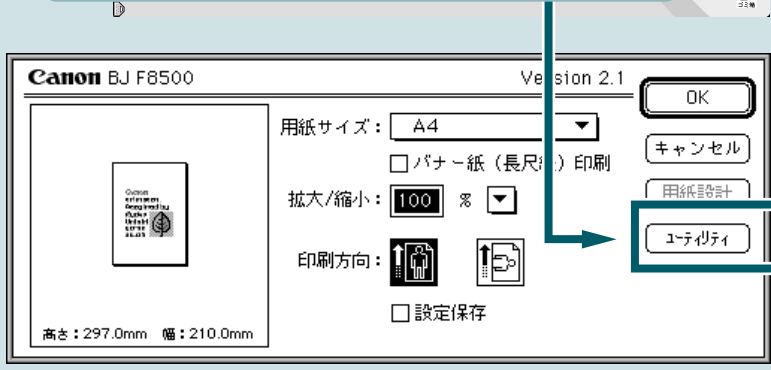
ヘッド位置調整を行うアイコン

1 ファイルをクリックして

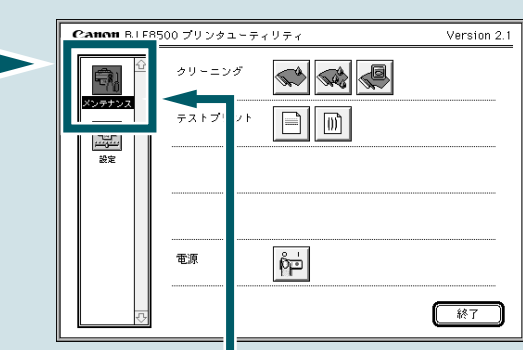


2 用紙設定を選びます

3 用紙設定画面のユーティリティをクリックします

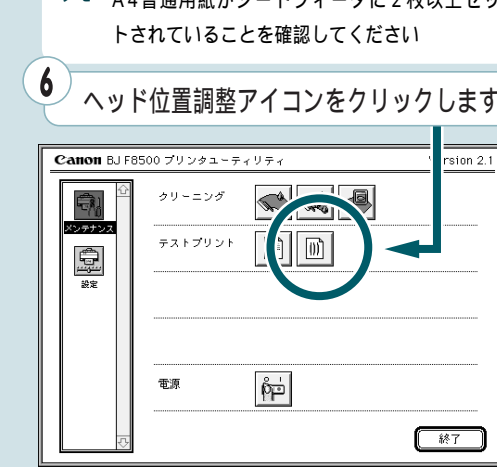


4 BJ F8500のプリンタユーティリティが表示されます

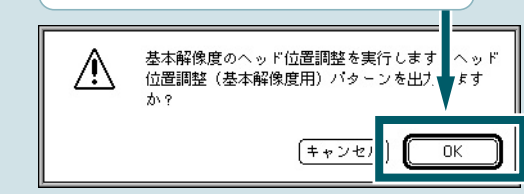


5 メンテナンスが選択されていることを確認します

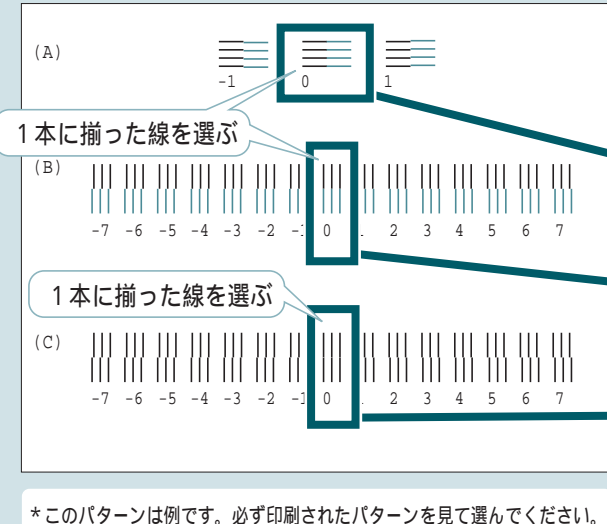
6 ヘッド位置調整アイコンをクリックします



7 メッセージが表示されたら「OK」ボタンを押します



8 調整用のパターンが印刷されます

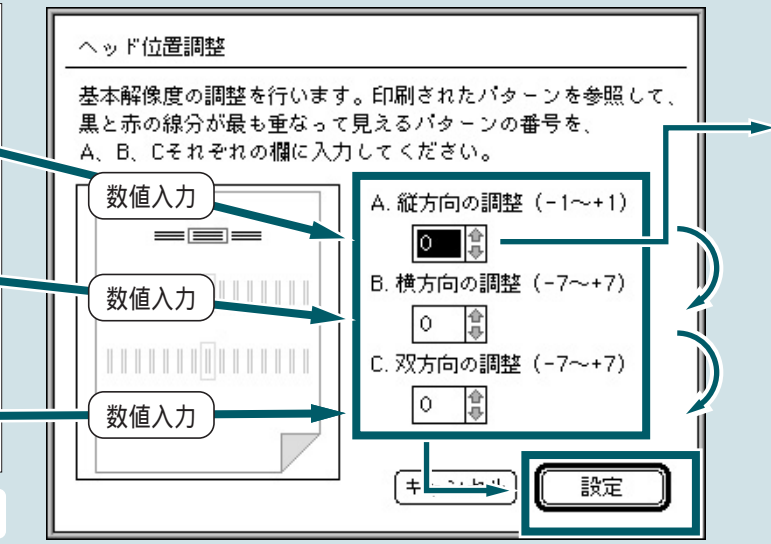


1本に揃った線を選ぶ

1本に揃った線を選ぶ

*このパターンは例です。必ず印刷されたパターンを見て選んでください。

9 ヘッド位置調整ダイアログボックスが表示されます



数値入力

数値入力

数値入力

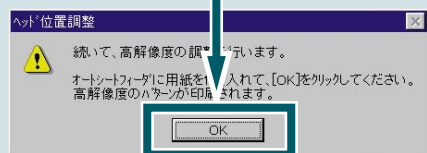
*ボタンをクリックすると数値が増減します

裏面

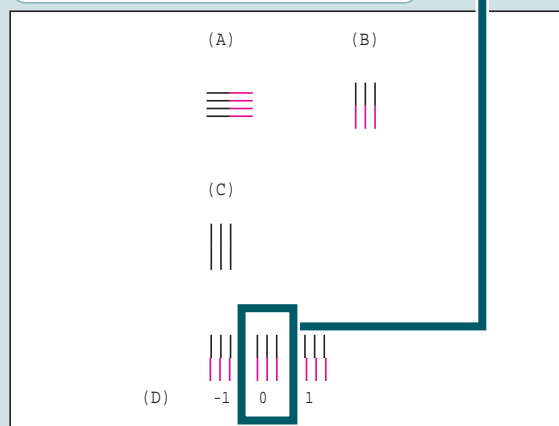
10 印刷されたパターン(A)、(B)、(C)から、それぞれひとつ1本に揃ったパターンを選び、A.縦方向の調整、B.横方向の調整、C.双方方向の調整に数値を入力し、「設定」ボタンをクリックします

Windows

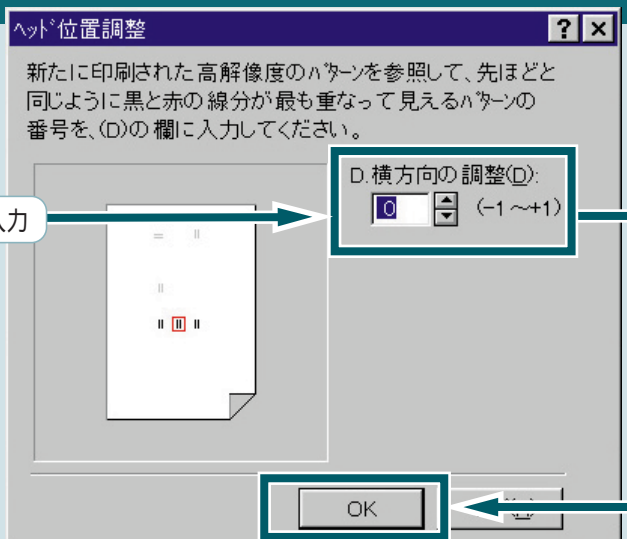
17 メッセージが表示されたら、用紙がセットされていることを確認して「OK」ボタンをクリックします



18 調整用のパターンが印刷されます



19 ヘッド位置調整ダイアログボックスが表示されます



20 印刷されたパターン(D)から、1本に揃ったパターンを選び、D.横方向の調整(D)に数値を入力し、「OK」ボタンをクリックします

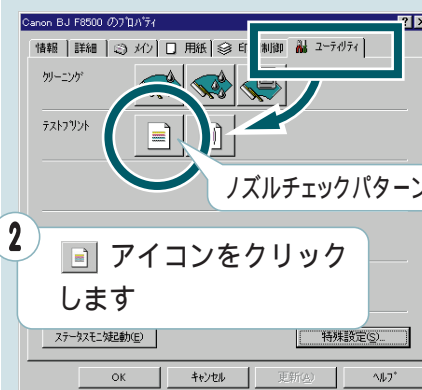
以上でプリントヘッドの位置調整は完了です

テストプリント (ノズルチェックパターンの印刷) を行う Windowsの場合

プリンタの電源が入っていることを確認し、A4普通用紙がシートフィーダにセットされていることを確認してください

1 ユーティリティが表示されていることを確認します

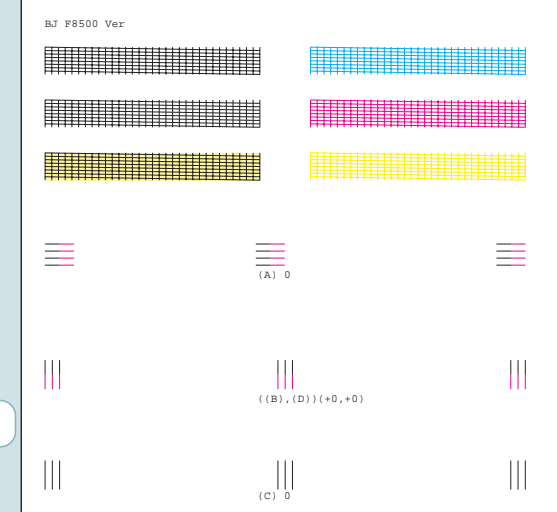
ユーティリティが表示されていない場合には、P.16 ~ P.17の手順1 ~ 10を参照してください



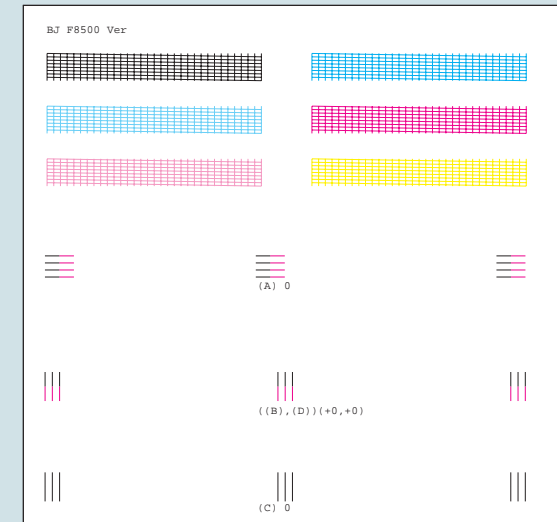
2 アイコンをクリックします

3 ノズルチェックパターンが印刷されます

Windows/Macintosh (標準カラーセット)



Windows/Macintosh (フォトカラーセット)



正常な場合、くっきりとした線が印刷されます。もしカスれていたたり、線がとぎれていたら、プリントヘッドのクリーニングが必要です。詳しくは操作ガイドの「プリントヘッドのクリーニングを行う」P.66を参照してください。

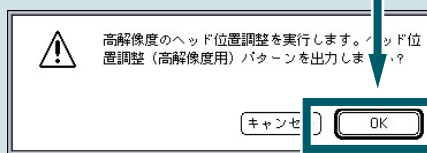
以上ですべての準備は終わりです

詳しい説明と印刷のしかたが操作ガイドに記載されています。必要に応じて参照してください。

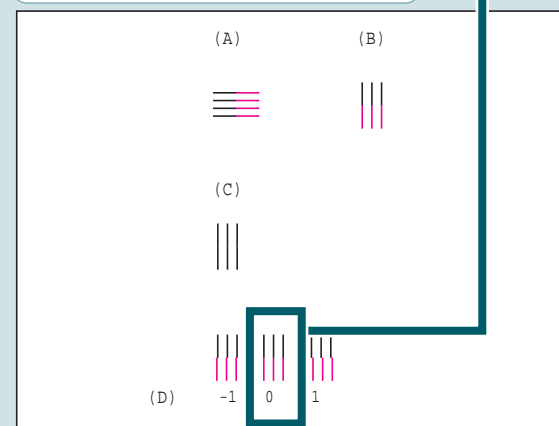


Macintosh

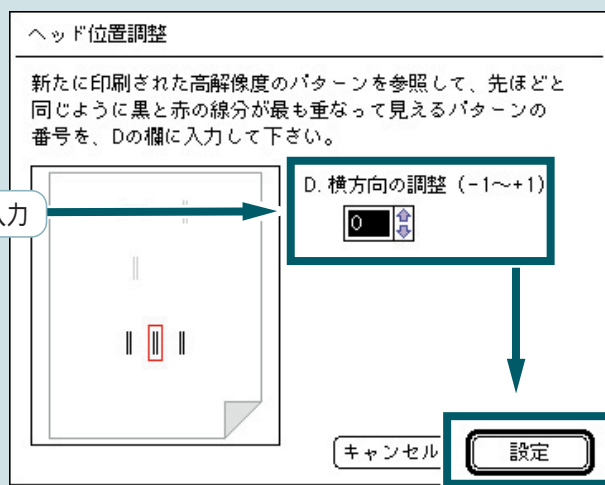
11 メッセージが表示されたら、用紙がセットされていることを確認して「OK」ボタンをクリックします



12 調整用のパターンが印刷されます



13 ヘッド位置調整ダイアログボックスが表示されます



14 印刷されたパターン(D)から、1本に揃ったパターンを選び、D.横方向の調整に数値を入力し、「設定」ボタンをクリックします

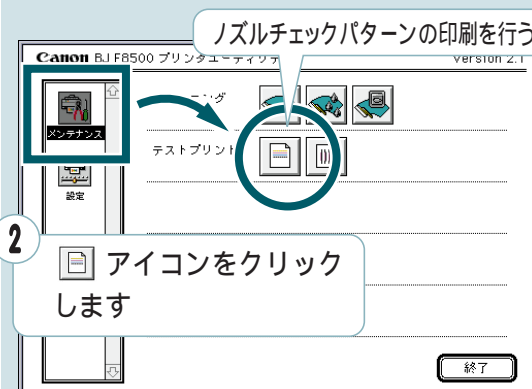
以上でプリントヘッドの位置調整は完了です

Macintoshの場合

プリンタの電源が入っていることを確認し、A4普通用紙がシートフィーダにセットされていることを確認してください

1 プリンタユーティリティが表示されていることを確認します

プリンタユーティリティが表示されていない場合には、P.16 ~ P.17の手順1 ~ 4を参照してください



2 アイコンをクリックします